

平成 29 年度社会福祉法人豊田市育成会

事業報告書

<平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日>

安心

本人の
幸せを求めて



笑顔

一人が皆のために
皆が一人のために



夢



【目次】

社会福祉法人 豊田市育成会	1
ジョイナスつかさ	20
ジョイナスさかえ	29
ジョイナスさかえ 西山公園	34
ジョイナスふれあい	38
ジョイナスみさと	44
ジョイナスふれあい 鞍ヶ池公園	48
ジョイナスえかく	53
ジョイナスたかおか	59
ジョイナスたかおか 昆森公園	65
ヘルパーステーション	69
地域生活支援センター	71
ひらしばの家	73

社会福祉法人豊田市育成会

平成 29 年度事業報告書

【要旨】

平成 29 年度は、社会福祉法の改正に伴う新定款のもと、初の定時評議員会を開催し理事 6 人、監事 2 人を承認し、第 2 回理事会で新理事長を互選しました。また、新たに法人のガバナンスの強化のもと、経営会議を始め専門委員会や事業部会を開く等、福祉サービス事業並びに福祉啓発事業を充実してきました。そして、法人第 1 号のグループホーム「ひらしばの家」を平成 29 年 5 月に開設、豊田市東部美里地域での就労支援施設ジョイナスみさとを平成 30 年 1 月に開設する等、将来を展望する施設整備計画の実施を進めましたが、ジョイナスたかおかの多機能化は会員の利用希望がなく延期しました。また、引き続き基礎基本を大事にして下記 3 項目 10 点を重点項目に定め、「安心してすごせる」、「夢や願いがかなう」、「笑顔が絶えない」楽しい場づくり、地域づくりを進めてきました。

○重点項目① 福祉サービス事業（事業体）

1 点目の『利用者さんの「やってみたい！」を応援』では、個別支援計画をはじめクラブ活動や利用者会議等を通して、本人の希望を尊重し、利用者さんの「やってみたい！」を応援しました。また、サービス等利用計画も 148 件の計画策定及びモニタリング 199 回を実施し、家庭訪問や三者面談を通して、福祉サービスの利用調整を適切に行いました。

2 点目の『利用者さんの長所を伸ばす支援』では、個別支援計画を策定し、定期的なアセスメント、モニタリングをはじめサービスガイドラインの徹底、構造化の手法を取り入れる等、利用者 149 人の夢や希望が叶う「褒める支援」につなげました。また、ヘルパーステーションでは、相談支援専門員や他事業所との綿密な連携により、効果的支援につなげましたがサービス提供量は前年の 87%でした。前年に引き続きヘルパーの確保が難しく、活動時間の減少になりました。

3 点目の『利用者さんのスキルアップを図る』では、生活習慣、作業態度など 6 領域 50 項目の評価基準による自立度評価を基に、利用者さんにマッチングする新しい作業の導入や施設外の就労、実習の回数を増やす等本人のやる気が向上しました。作業売上は、前年度に比べ 2,948 千円余の増収となりました。利用者工賃は前年度並みの平均月額で 12,923 円を支払うことが出来ました。また、ジョイナスつかさ移行支援事業では年度最高の 8 人が就職し、事業開始以来、延べ 41 人(内、5 人は再就職)が企業等に就職し、30 人が引き続き定着しています。

○重点項目② 福祉啓発事業（運動体）

1 点目『育成会の理解活動と支部活動等の活性化』では、広報誌「育成会だより」の年 4 回発行(3,600 部/1 回)や、地域住民との交流を図るイベント（音楽祭、ふれあい交流会）を利用して、育成会活動を写真の掲示等により市民への理解活動に努めてきまし

た。支部活動では、会員総会(58人)や新成人のつどい(115人)を支部長会中心で開催し、厳粛な中にも華やかな成人式を開催することができました。また、前年度の支部長経験者5人全員にアドバイザーに就任いただき、支部活動の活発化に努めた結果、各支部の単独行事は5支部で21回開催されました。

2点目の『親睦活動を通して、会員間の絆の強化』では、新規事業「プロジェクトX事業」を活用し、会員に呼びかけて結成した「ありのまま合唱団(団員20人)」は、音楽祭 Piece でその成果を発揮し、好評を博して会員に大きな感動を与えました。また、会員による「ご〜るどの会」が結成され、会員が持っている様々な悩み事に対して同じ会員として相談事業が11回実施されました。また、広報自主事業部会レクリエーション委員会が担当するバス旅行では、「ランチバイキングとニフレルの旅」に会員92人と、音楽祭 Piece Vol.9(481人)、ふれあい交流会(362人)には、地域の皆さんも参加して会員間の絆や地域との交流を深めました。

3点目の『本人部会及び社会貢献事業青年学級の活動の充実』では、「音楽療法」「フライングディスク」「きずなつくす」の他に、J-ポップのグループが新たに結成され活発な活動を展開しました。また、工場見学やバーベキュー大会、おいでん花火大会及び紙ヒコーキ大会の行事を実施し、延べ517人が参加して本人同士の親睦や交流を深めました。4年目の青年学級では、豊田市青少年センターを拠点に、フラダンス・絵画・クラフトのコース活動と、身近なものを利用したモノづくり講座、豊田市美術館での現代美術展鑑賞、味噌づくりを学んだ八丁味噌の郷体験、プラネタリウムでの星空学習など、新たな学習を取り入れたクラス活動で新しい体験を通して多くのことを学びました。会員以外の本人も対象として年間19回延べ534人の参加がありました。

4点目の『会員・賛助会員の加入促進』では、広報自主事業部会企画委員会が会員対象として、初めて「育成会を知ろう」の研修会(35人参加)を実施し、会の理解活動を促進するとともに福祉啓発のイベント開催時に育成会の理解活動と一緒に会員及び賛助会員の加入促進に努めました。

○重点項目⑥ 各事業共通

1点目の『職員のスキルアップを図る』では、新たに多様な勤務環境を提供し、福祉の資格や経験のある時短特別任用職員2人、臨時支援員3人、特別任用職員2人を中途採用しました。また、豊田市育成会人材育成(キャリアパス)規程による、目標管理制度をはじめ、研修体系による法人内外での各種研修への積極的な参加と、全職員参加の職員研修を定期的に年11回開催すると共に、外部の専門研修に延べ139人(職員平均1人当たり年3.3回)の参加で専門知識の習得に心がけました。職員のメンタルヘルスでは、臨床心理士にメンタルヘルスカウンセリングを今年度も依頼し、正職員32人が活用しました。職員の処遇面では、処遇改善手当を昨年に続き今年度も支給すると共に、給与規程の大幅な改定や新たに調整手当を平成30年度に向けて創設しました。

2点目の『情報の共有化と事業連携の強化』では、事務の効率化としてリースPC/Windows10を全職員分48台導入(パソコンの老朽化、2020年問題に対応)。また、就労支援施設ジョイナスでのクラブ活動、QC活動を通じた本人中心の行事や発表会の開催、ハレハレハイキングや楽楽運動会でのジョイナス間の連携等、支援環境の充実や備品設置等に取り組んできました。

3点目の『地域への「見える化」』では、会員のスローガン「私たちは、本人の権利

を守る(権利擁護)を第一に行動していきます。」を総会で決め交流に努めると共に育成会だよりやジョイナス通信の発行、ホームページやフェイスブックに新着情報を更新してアクセス数増加など、タイムリーな情報発信に努め、地域清掃活動や交通安全立哨活動等社会貢献活動を実施しました。

また、収支決算の黒字化等では法人設立以来毎年度安定した基盤づくりを進めてきました。

こうした年間の事業実施に際しまして、正会員、賛助会員をはじめ幅広い皆様からの温かいご支援ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

一人ひとりが主人公



1 理事会・評議員会の開催及び監査の実施

(1) 理事会の開催

第1回理事会 5月20日(土)	議案第1号	理事・監事の推薦及び監事の同意について
	議案第2号	平成28年度事業報告について
	議案第3号	平成28年度決算報告及び監査報告について
	議案第4号	定時評議員会の招集について
	議案第5号	社会福祉充実計画について
	報告事項	(1) 平成30年度新規採用職員募集について (2) プロジェクトX事業について (3) 介護・福祉職員処遇加算(1)の確保について
第2回理事会 6月10日(土)	議案第6号	理事長及び常務理事の選定について
	議案第7号	部会長等の選定について
	議案第8号	評議員会の招集について
第3回理事会 9月22日(金)	議案第9号	職員給与規程の一部改正について
	議案第10号	平成29年度9月補正予算について
	議案第11号	評議員会の招集について
	報告事項	(1) 事業活動報告(4月～8月)について (2) 平成28年度皆勤者、精勤者の表彰について (3) 各部会及び外部会議等の報告について
第4回理事会 12月16日(土)	議案第12号	ジョイナスふれあい運営規程の一部改正について
	議案第13号	職員給与規程の一部改正について
	議案第14号	育児・介護休業等に関する規程の一部改正について
	議案第15号	平成29年度12月補正予算について
	議案第16号	評議員会の招集について
	議案第17号	第3回評議員会の議案の追加について
	報告事項	(1) 事業活動報告(9月～11月)について (2) 平成30年度新規採用職員募集について (3) プロジェクトX事業について
第5回理事会 3月24日(土)	議案第18号	職員給与規程の一部改正について
	議案第19号	特別任用職員に関する規程の一部改正について
	議案第20号	平成30年度事業計画について
	議案第21号	平成30年度当初予算について
	報告事項	(1) 平成30年度職員体制について (2) 事業活動報告(12月～2月)について (3) 各部会及び外部会議等の報告について

(2) 評議員会の開催

第1回評議員会 (定時) 6月10日(土)	議案第1号	理事・監事の選任について
	議案第2号	平成28年度事業報告について
	議案第3号	平成28年度決算報告(計算書類及び財産目録)について
	議案第4号	社会福祉充実計画について
	報告事項：(1)平成30年度新規採用職員募集について (2)プロジェクトX事業について	
第2回評議員会 9月30日(土)	議案第5号	職員給与規程の一部改正について
	議案第6号	平成29年度9月補正予算について
	報告事項：(1)事業活動報告(4月～8月)について (2)平成28年度皆勤者、精勤者の表彰について	
第3回評議員会 12月16日(土)	議案第7号	ジョイナスふれあい運営規程の一部改正について
	議案第8号	職員給与規程の一部改正について
	議案第9号	育児・介護休業等に関する規程の一部改正について
	議案第10号	平成29年度12月補正予算について
	報告事項：(1)事業活動報告(9月～11月)について (2)平成30年度新規採用職員募集について (3)プロジェクトX事業について	
第4回評議員会 3月24日(土)	議案第11号	職員給与規程の一部改正について
	議案第12号	特別任用職員に関する規程の一部改正について
	議案第13号	平成30年度事業計画について
	議案第14号	平成30年度当初予算について
	報告事項：(1)事業活動報告(12月～2月)について	

(3) 監査等の実施

実施事業者	実施日	項目
森島監事 小澤監事	5月12日(金)	法人定款第20条第1項の規程に基づき、平成28年度事業に係る理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況
市福祉総務課職員	1月17日(水)	法人関係書類、施設管理関係書類、職員処遇関係書類、会計処理についての指導監査
豊田税務署職員	10月17日(火) ～19日(木)	国税に関する実地調査

2 会員総会

6月17日(土) (参加者58名)	議題1報告第1号	平成28年度事業報告
	〃 報告第2号	平成28年度決算報告
	〃 報告第3号	平成29年度福祉啓発事業計画
	〃 報告第4号	平成29年度福祉啓発事業予算
	〃 報告第5号	新理事、評議員、監事、評議員選任・解任委員の紹介
	議題2	平成29年度会員活動目標(スローガン)について

	会員研修会	「豊田市育成会施設整備計画進捗状況について」
		① 「南部就労支援施設喫茶事業」の概要
		② 「就労支援施設継続B型事業所(仮称)ジョイナスみさと」の概要
		③ グループホーム「ひらしばの家」の経緯

3 事業運営

事業種別\期間	平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月
法人運営 (経営会議)	<ul style="list-style-type: none"> ・任期満了に伴い理事、監事の選任。理事の互選により理事長、常務理事の選任。任期は平成 29 年 6 月 10 日～平成 31 年定時評議員会終結時迄 ・経営会議開催（年 4 回）施設整備計画、法人運営の課題等 ・共同生活援助事業所(ひらしばの家)開設 ・ジョイナスふれあい従たる事業所として就労継続支援 B 型事業(ジョイナスみさと)開設
第 2 種社会福祉事業	<ul style="list-style-type: none"> ① 障害福祉サービス事業(就労移行支援)の運営(定員 12 名) ② 障害福祉サービス事業(就労継続支援 B 型)の運営(定員 139 名) ③ 障害福祉サービス事業(居宅介護、移動支援)の運営 ④ 障害福祉サービス事業(特定相談支援、障がい児相談支援)の運営 ⑤ 障害福祉サービス事業(共同生活援助)の運営(定員 6 名)
公益事業	<ul style="list-style-type: none"> ① 福祉啓発事業 ② 相談事業

4 会員入会状況

(1) 支部別 (実家庭)

(H30 年 3 月末現在・単位：世帯)

支部名	中 央	上 郷	高 岡	猿 投	高 橋	計
世帯数	59	34	16	31	48	188

(2) 障害程度区分別 (本人)

(単位：名)

程度区分	区分 A	区分 B	区分 C	計
人 数	108	62	21	191

(兄弟含む)

5 就労支援事業 (就労移行支援、就労継続支援 B 型)

(1) 個別支援計画の策定

- ・サービス等利用計画に基づき、利用者・保護者等の同席のもと、利用者 149 名の平成 29 年度個別支援計画を策定
- ・作成書類/アセスメントシート、平成 29 年度個別支援計画の評価、面談記録等、平成 30 年度個別支援計画
- ・個別支援計画に特化した個別支援計画等策定部会や、各ジョイナス事業所でのケース検討会議等を毎月実施し、支援計画のより着実な取組みを図った。

(2) 工賃向上の取組み

- ・毎月、目標工賃達成指導員会議で工賃向上等について検討。高工賃事業所への施設見学を行った。
- ・ジョイナス事業所ごとに自主製品の調査、新製品開発、商品改良に取り組んだ。
- ・自主製品の委託販売先やバザー等の出店により、新規・既存販路の拡大や確保に努めた。

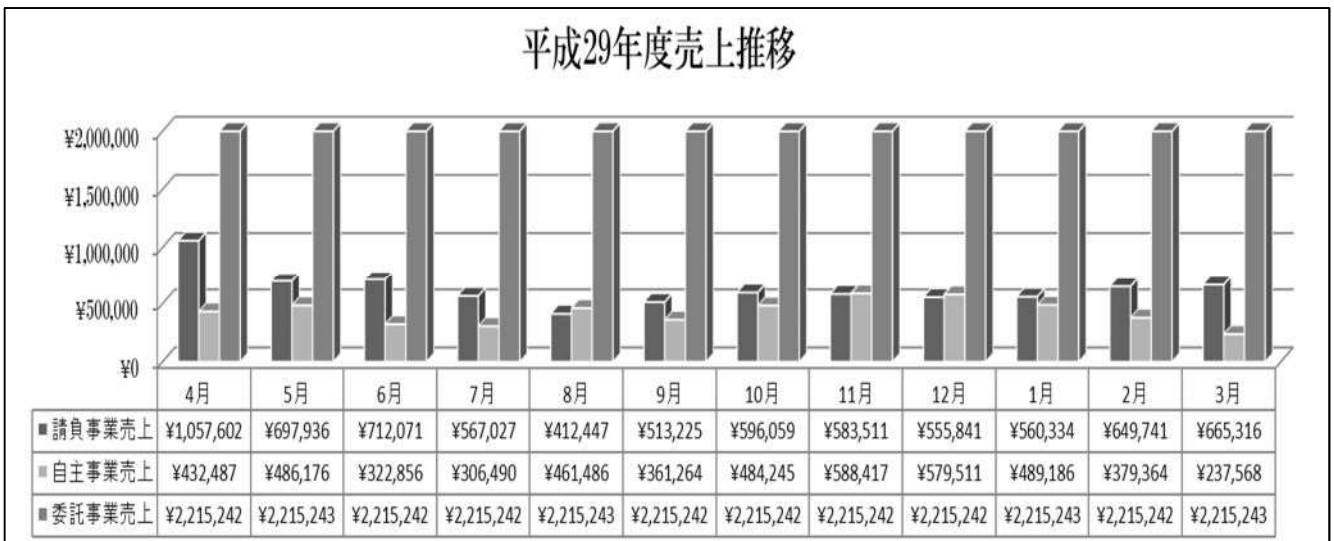
(3) 虐待防止の取組み

- ・サービスガイドラインの遵守
- ・権利擁護・虐待防止研修会の実施
- ・全事業所での虐待防止委員会の定例開催
- ・虐待防止セルフチェックシートによる自己点検

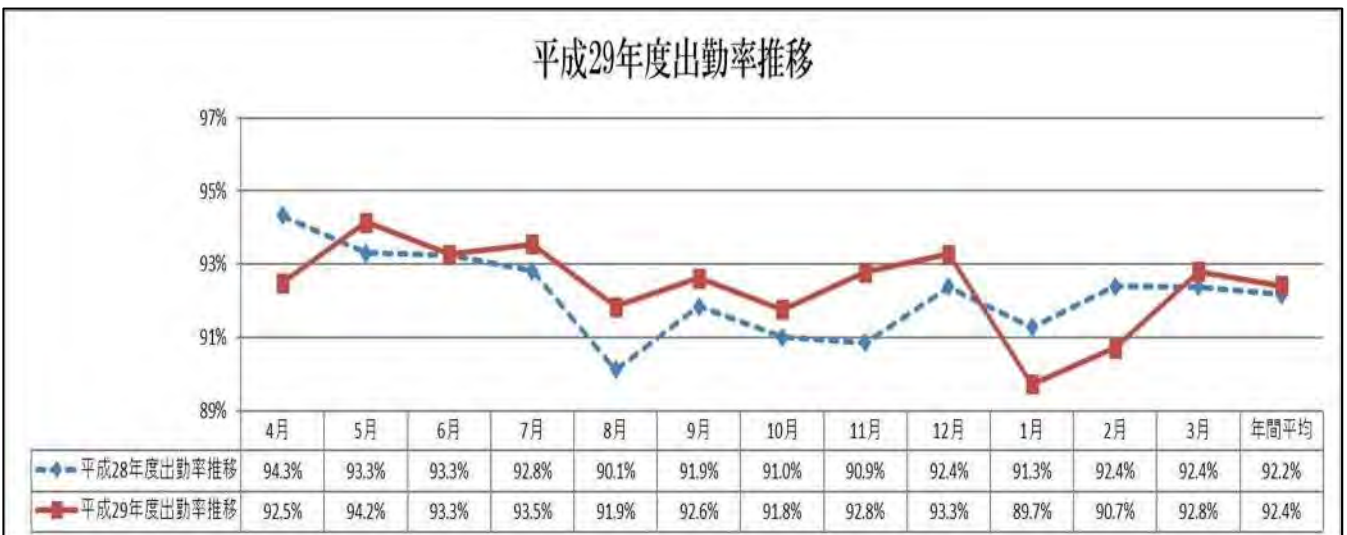
(4) 合同事業等

- ・入所式：4月3日(月)・4日(火)各事業所／新入所者 10名
- ・ハレハレハイキング：5月13日(土)名古屋港水族館／参加者 270名
- ・楽楽運動会：10月7日(土)猿投コミュニティセンター／参加者 330名

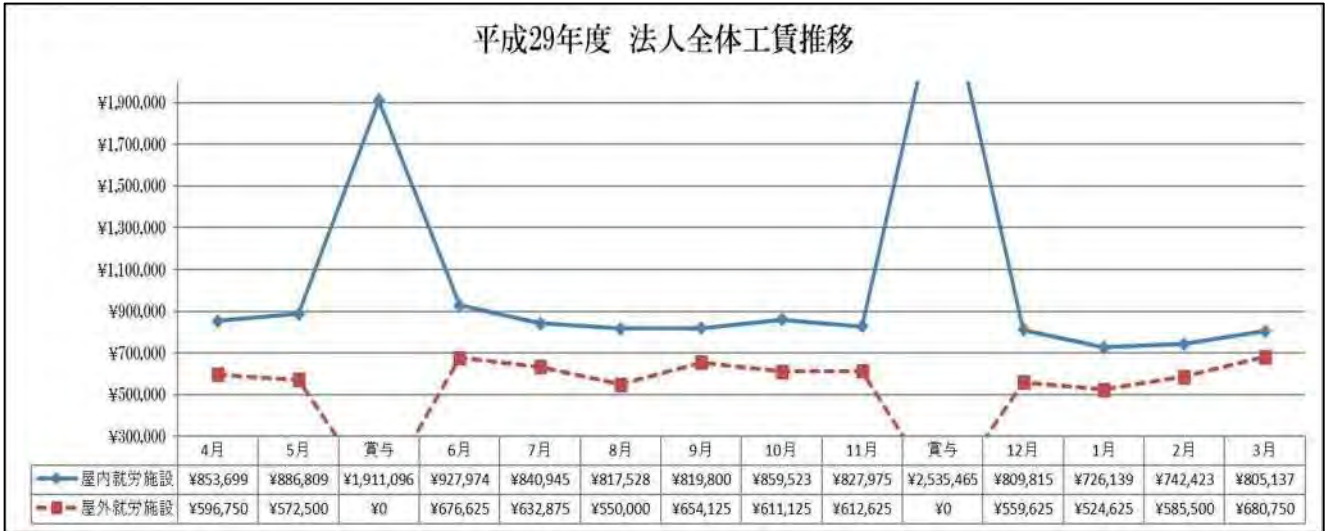
(5) 年間売上推移



(6) 利用者の状況

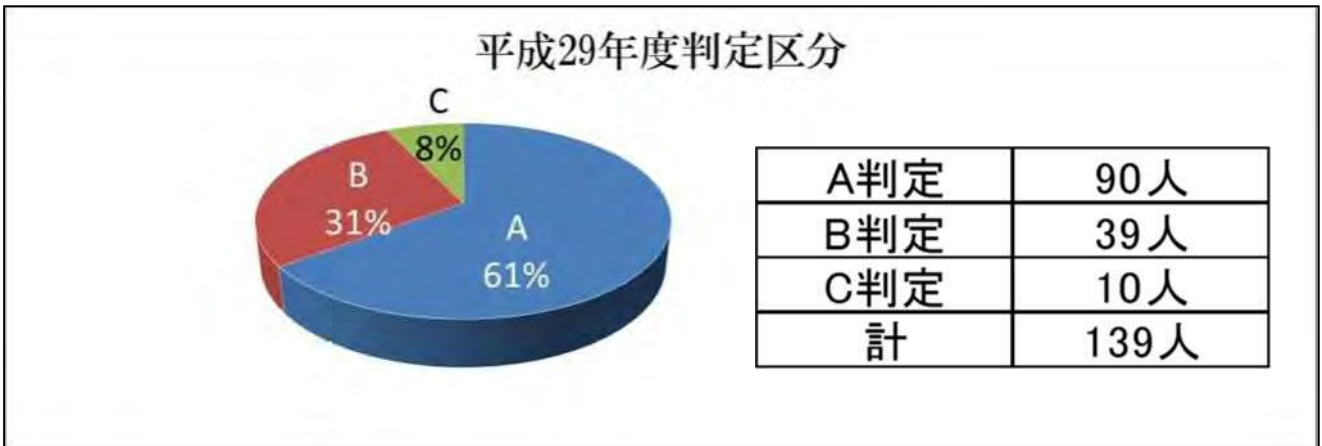


(7) 工賃実績推移



(8) 判定区分

(H30年3月末現在)



※ 各事業所の内容については 20 ページ以降に掲載

6 居宅介護・移動支援事業（ヘルパーステーション）

(1) 個別支援計画の策定

- ・順次、三者面談を行い、個別支援計画を策定した。

(2) まとめ

- ・ヘルパーの基本である歩く事を学ぶため、メディカルフィットネス SHIN-SHIN の橋本先生を講師にお招きし、「実践！歩く事から始める健康生活(ウォーキング講座)」を開催した。
- ・新規登録ヘルパー1名、新規利用者1名と契約を結ぶことができた。

(3) 課題

- ・ヘルパーの減少及び活動時間減少により、利用者の希望日に入れないなど課題があった。
- ・児童利用者の身体が大きくなっていくのに伴い、移動支援での安全な支援提供が難しくなっていくケースが増え対応しきれなくなってしまう。

※ 内容については 69 ページに掲載

7 相談支援事業（障害児相談支援事業、指定特定相談支援事業）

(1) サービス等利用計画の策定

- ・ジョイナス利用者、その他育成会会員の契約利用者からの依頼により、家庭訪問・三者面談・福祉サービス事業所との連携を行い、サービス等利用計画の策定（148件）、モニタリング（199件）を実施。

(2) まとめ

- ・サービス等利用計画策定について、利用者さんの「やってみたい！」を応援、長所を伸ばす支援、スキルアップを図るなどの重点項目により、利用者さんが希望される無理のない目標設定により作成している。
- ・個別支援計画等策定部会（毎月）にて、相談支援に関する連絡・情報等の共有。
- ・豊田市サービス検討会議へ隔月参加。
- ・豊田市地域自立支援協議会の相談支援連絡会（ブロック別会議）、サービス管理責任者との合同研修、ソーシャルトレーニング初級研修参加。
- ・相談支援従事者研修参加、外部研修（相談支援に関する研修・虐待防止、権利擁護、成年後見人制度研修・発達障がい相談支援者研修）に随時参加。

(3) 課題

- ・福祉サービス事業所（施設入所・短期入所・移動支援など）の不足があり、社会資源が限られる中での情報提供、事業所の選択になっている。
- ・福祉サービスの受給申請はしているが利用されていない方がまだ多いため、今後の必要性について再確認していく。

※ 内容については71ページに掲載

8 共同生活援助事業（グループホーム）

- ・H29年5月より運営を開始。
- ・入居者による「本人会議」を定期的に行い、入居者の提案による環境美化活動やイベントを実施した。
- ・入居者一人ひとりの特性に合わせ、共同生活のルールを守りながら自立した日常生活・社会生活を地域で営むことができるよう支援に努めた。

※ 内容については73ページに掲載

9 福祉啓発事業

(1) 事業内容

事業の種類・内容		日時・場所・講師等	参加者数
主催行事	バス旅行	6月25日(日) NIFREL(ニフレル)	92名
	音楽祭「Piece」vol.9	10月29日(日) 豊田市福祉センター	481名
	ふれあい交流会	12月10日(日) 西部コミュニティセンター	362名
	新成人のつどい	1月14日(日) 西部コミュニティセンター	115名
企画委員会	育成会を知ろう！研修会	9月10日(日) 育成会本部2階多目的室	35名
本人活動	青年学級	19回/年(仲間づくり、ものづくり体験他)	延参加者534名
	音楽療法「りず夢」	毎月第2・4土曜日	延参加者114名

	フライングディスク	毎月第2土曜日	延参加者 72名
	きずなつくす	毎月第1又は第3土曜日	延参加者 96名
	J-POP	毎月第1土曜日	延参加者 95名
	社会見学	4月9日(日) ミツカンミュージアム	49名
	バーベキュー大会	7月2日(日) 育成会本部前広場	78名
	豊田おいでん大会	7月30日(日) 招待	9組 21名
	紙ヒコーキ大会	8月20日(日) 西部コミュニティセンター	57名
	市障がい者作品展	12月1日(金)~12月10日(日)豊田市美術館	出展作品 30点
支部活動	会員総会	6月17日(土) 育成会本部2階多目的室	58名
	各支部活動(5支部)	22回/年(懇談会、イベント他)	延参加者 362名
プロジェクトX	ありのまま合唱団	16回/年 定期練習・音楽祭 Piece 出演	団員 20名
	ご~るどの会	11回/年 会員間の相談事業	延参加者 118名

(2) 諸会議の開催

会議名	主催者	開催回数	場所・内容	
本人部会(委員 13名)	育成会	年 5回	本人活動事業の企画、実施、課題等	
企画委員会(委員 8名)	育成会	年 14回	・研修会の企画、実施、課題等 ・賛助会員加入促進活動	
広報委員会(委員 8名)	育成会	年 16回	育成会だより(第25号~第28号)の企画、編集、印刷、配布	
レクリエーション委員会(委員 10名)	育成会	年 18回	バス旅行、音楽祭、ふれあい交流会の企画実施、課題等	
支部長会議 (正副支部長 16名、アドバイザー5名)	育成会	年 11回	・新成人のつどいの企画、実施等 ・各支部の意見交換、情報共有等	
外部	自立支援協議会	豊田市	年 4回	ライフサポートプラン 2015 中間見直しと支援協議会の共働について等
	就学支援委員会	豊田市 教育委員会	年 4回	対象児童生徒等の就学に関する意見交換
	社会福祉協議会 評議員会	豊田市社会 福祉協議会	年 4回	社会福祉協議会事業計画、予算等
	福祉事業団 評議員会	豊田市 福祉事業団	年 4回	福祉事業団事業計画、予算等

10 職員配置状況

(29年4月現在・単位:人)

項目		本部	就労移行 支援	就労継続 支援B型	相談 支援	共同生 活援助	居宅 (移動)	福祉 啓発	計
施設長	常勤	1							1
事務局長	常勤	(兼1)							(兼1)
管理者	常勤		(兼1)	4(兼1)	(兼1)	(兼1)	(兼1)	1	5(兼4)
副管理者	常勤		(兼1)	1					1
サービス管 理責任者	常勤		(兼1)	3(兼2)		(兼1)			3(兼4)
主任	常勤	2	1	3(兼2)					6(兼2)
相談支援 専門員	常勤				1				1
サービス提 供責任者	常勤						1		1
事務員	常勤	3					(兼1)		3(兼1)
	臨時								
支援員	常勤		2	20		(兼1)			22(兼1)
	臨時			9(兼1)					9(兼1)
世話人	臨時					2			2
ヘルパー	常勤								
	臨時						10		10
運転手	常勤								
	臨時			(兼1)					(兼1)
常勤計		6(兼1)	3(兼2)	31(兼5)	1(兼1)	(兼2)	1(兼2)	1	43(兼13)
臨時計				9(兼2)		2	10		21(兼2)
合計		6(兼1)	3(兼2)	40(兼7)	1(兼1)	2(兼2)	11(兼2)	1	64(兼15)

11 人事労務・給与制度等

人事労務管理	<ul style="list-style-type: none"> ① 人材育成(キャリアパス)規程の推進 ② 育児・介護休業法の改正による育児・介護休業等に関する規程の一部改正
給与制度	<ul style="list-style-type: none"> ① 職員給与規程の一部改正。調整手当、経歴加算の新設、職務級を4等級から7等級へ見直し、所長級・副所長級の役職手当引上げ。 ② 特別任用職員に関する規程の一部を改正し、給料月額を引き上げた。 ③ 福祉・介護職員処遇改善加算の確保に伴う賃金改善の実施
職員福利厚生	<ul style="list-style-type: none"> ① 職員に対する定期健康診断やメンタルヘルスカウンセリングの実施 ② 職員互助会活動の推進 ③ 福利厚生センター「ソウェルクラブ」へ継続入会

12 職員研修

(1) 法人内研修

研修内容	開催日	講師
接遇及び目標管理シートについて	4月21日(金)	篠原正行氏 (株式会社シノハラ)
働きやすい職場づくり 労務管理について	5月26日(金)	近藤法政氏 (社会保険労務士)
目標工賃評価基準について	6月23日(金)	育成会職員 (管理者)
個別支援計画 目的と手段そして評価について	7月28日(金)	育成会職員 (サービス管理責任者)
レクリエーションの必要性と実践 について	8月25日(金)	林 栄五郎氏 (県レクリエーション協会副理事長)
職場のメンタルヘルスについて	9月29日(金)	藤江祥子氏 (臨床心理士)
工賃向上対策について 上半期のレビュー	10月27日(金)	育成会職員 (目標工賃達成指導員) 近藤法政氏 (社会保険労務士)
POP制作について	11月24日(金)	神田敦太氏 (サブファイブブランディングパートナー)
身体づくりについて (ストレッチを通して)	12月20日(水)	橋本 渉氏 (メディカルフィットネス SHIN-SHIN とよた)
サービスガイドラインについて	1月26日(金)	育成会職員 (個別支援計画策定部会)
H30年度事業計画について	2月23日(金)	育成会職員 (事業計画策定部会)
H30年度新規採用職員研修 及び職場実習	3月28日(水) ～30日(金)	育成会職員 (施設長ほか)

(2) 法人外研修・行政説明会への参加

研修内容	開催日	主催者	参加人数
社会福祉主事資格認定通信課程	4月1日(土)より 1年間	全国社会福祉協議会	1名
介護職員初任者研修	5月31日(水) 他15回	未来ケアカレッジ	1名
	6月27日(火) 他14回		2名
	10月17日(火) 他14回		1名
	10月25日(水) 他15回		1名
福祉職員キャリアパス対応生涯研 修過程(管理職員研修過程)	8月24日(木) ・25日(金)	県社会福祉協議会	2名
福祉職員キャリアパス対応生涯研 修過程(チームリーダー研修過程)	9月21日(木) ・22日(金)		2名

福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程(中堅職員研修過程)	10月24日(火) ・25日(水)		5名	
福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程(初任者研修過程)	11月21日(火) ・22日(水)		2名	
相談支援従事者初任者研修 (合同講義：講義部分)	9月23日(土) ・24日(日)	愛知県	1名	
サービス管理責任者研修 (合同講義)	10月21日(木)		2名	
サービス管理責任者研修 (第四分野 就労)	11月28日(火) ・29日(水)		1名	
サービス管理責任者研修 (第三分野 知的・精神)	11月30日(木) ・12月1日(金)		1名	
サービス管理責任者研修 (第一分野 介護)	12月12日(火) ・13日(水)		2名	
相談支援連絡会(全体)	6月9日(金)		市地域自立支援協議会	7名
相談支援連絡会(南部)	7月7日(金) 他7回			2名
相談支援連絡会(中部)	7月12日(水) 他7回	3名		
相談支援連絡会(北部)	7月19日(水) 他7回	3名		
相談支援部合同研修会	8月28日(月) ・12月5日(火)	5名 6名		
サービス検討会議	5月16日(火) 他5回	市障がい福祉課		2名
社会福祉主事資格認定通信課程	4月1日(土) より1年間	全国社会福祉協議会	1名	
新規学校卒業者採用のための求人説明会	5月25日(木)	豊田公共職業安定所	1名	
インシデントプロセスを用いた相談支援研修	5月26日(金)他8回	市社会福祉協議会	1名	
障害者(児)福祉関係職員基礎研修	6月21日(水)	県社会福祉協議会	4名	
重度障がい者支援職員研修	6月28日(水)	市福祉事業団	4名	
社会福祉施設職員の接遇研修会	7月3日(月) ・4日(火)	県社会福祉協議会	4名	
発達障害者支援研修	8月3日(木)	県社会福祉協議会	3名	
職場環境改善研修	8月3日(木) ・4日(金)・8日(火)	”	4名	

工賃向上研修	8月29日(火) ・9月29日(金)	県健康福祉部 障害福祉課	3名
相談・面接技術向上研修	9月4日(月) ・5日(火)	県社会福祉協議会	3名
社会就労センター部会研修会	9月13日(水)	県社会福祉協議会	4名
発達障がい相談支援者研修会	9月29日(金) ・10月13日(金)	市障がい福祉課	3名
ディズニーアカデミー ゲストサービススタイル研修	9月29日(金)	福利厚生センター	1名
スーパービジョン研修	10月20日(金) ・11月10日(金)	県社会福祉協議会	2名
グループホーム見学会	10月24日(火) ・11月2日(木)	県健康福祉部 障害福祉課	1名
グループホーム連絡会	10月30日(月)	NPO 法人ふみだす	1名
就業支援基礎研修	11月8日(水) ・22日(水)・29日(水)	愛知障害者就業センタ ー	1名
「思いやる力」を高めるアンガーク ントロール研修	11月13日(月)	福利厚生センター	1名
農福連携福祉職員研修	11月13日(月)	県健康福祉部 障害福祉課	2名
社会就労センター部会 愛知県セルフセンター合同研修会	11月14日(火)	県社会福祉協議会	2名
社会福祉事業者による苦情解決制 度受付担当者研修会	11月27日(月)	県社会福祉協議会	2名
東海北陸社会就労センター研究協 議会「岐阜大会」	11月30日(木) ・12月1日(金)	東海北陸社会就労セン ター他	1名
職場環境改善研修	12月13日(水)	県社会福祉協議会	4名
ボランティア情報交換会	12月15日(金)	市社会福祉協議会	1名
第2回ハローワーク、西三河北部障 がい者就業・生活支援センター定期 情報交換会	12月15日(金)	豊田公共職業安定所	1名
愛知県障害者虐待防止・権利擁護研 修・成年後見制度利用推進研修	12月15日(金) ・22日(金)	愛知県	3名
高工賃事業所見学 〈わだちコンピューターハウス〉	12月19日(火)	SELP 部会	3名
社会福祉法人(法律問題・労務管理) 実務研修会	12月21日(木)	県社会福祉協議会	1名

高工賃事業所見学 〈名古屋ライトハウス 明和寮〉	12月26日(火)	SELP 部会	3名
高工賃事業所見学 〈リサイクルみなみ作業所〉	1月16日(火)	SELP 部会	3名
退職事務手続き研修会	1月23日(火)	全国健康保険協会 愛知支部	1名
農業を実践する障がい福祉サービス事業所の取組状況に関する情報共有会議	1月23日(火)	豊田市	1名
社会福祉事業者による苦情解決制度推進研修会	1月26日(金)	県社会福祉協議会	3名
指導監査実施要領と今後の社会福祉充実残額の考え方セミナー	2月13日(火)	TKC全国会	2名
社会福祉施設長セミナー	3月7日(水)	県社会福祉協議会	4名
障がい者雇用サポートフェア	3月8日(木)	市福祉事業団	1名
豊田市福祉新人職員研修会	3月9日(金)	市福祉部介護保険課	2名
西三河北部障がい者就業・生活支援センター第2回連絡会議	3月13日(火)	市福祉事業団	1名
共生型サービス推進特別講演会 あったか地域の大家族～富山型デイサービスの24年～	3月20日(火)	市福祉部地域包括ケア 企画課他	1名
指定障害福祉サービス事業者等の 集団指導セミナー	3月23日(金)	県健康福祉部 障害福祉課	1名
事業所説明会	3月27日(火)	市障がい福祉課	7名

13 諸会議の開催

会議名（委員数）	主催者	開催月
就労支援施設等運営委員会（19名）	施設長	年3回（6月、11月、2月）
ヘルパー会議（16名）	管理者	毎月第3火曜日
管理者会（19名）	施設長	毎月第1水曜日
個別支援計画等策定部会（9名）	〃	毎月第2火曜日
行事計画部会（9名）	〃	毎月第1火曜日
事業計画策定部会（14名）	〃	毎月第3火曜日
SELP（セルプ）部会（10名）	〃	毎月第3火曜日
保健安全会（7名）	事務局長	月1回
Web委員会（6名）	〃	随時

職員互助会役員会（6名）	”	毎月第3金曜日
職員会議	各管理者	各事業所月1～2回

14 財務・事務管理

情報公開	<ul style="list-style-type: none"> ①現況報告書(平成29年4月1日現在)を財務諸表等電子開示システムやホームページに公開 ②法人フェイスブックの立ち上げや各事業所「新着情報」の書き込みを増やすなど、ホームページによる情報提供を充実した。アクセス数12,032件（平成29年中） ③広報誌「育成会だより」を年4回（6月・9月・12月・3月の各1日）発行。発行部数3,600部 ④「会員だより」を毎月1～2回発行 ⑤各事業所で「事業所だより」発行（年2～4回）
個人情報保護と共有	<ul style="list-style-type: none"> ①個人情報保護規程に基づき、利用者等関係者の個人情報保護に努め、利用者のサービス向上に必要な情報を本人の同意を得て関係者間で共有した ②個人番号および特定個人情報等を適正に管理するための個人番号および特定個人情報取扱規程に基づき、個人情報保護に努めた
苦情対応	苦情対応規程に基づき、各事業所に苦情受付担当者及び責任者を配置
業務の効率化 コスト削減	光熱水費をはじめ、法人の全業務について見直し、業務の効率化・コスト削減に努めた
契約の公正・透明性の確保	経理規程に基づき、競争入札のほか、随意契約についても原則相見積りを励行した
事務管理の適正化	<ul style="list-style-type: none"> ①パソコン充足率100%。DocuWorksを活用し紙書類を電子化及び保存管理の推進。 ②パソコンスキルアップ及び社内様式統一化の検討
寄付・寄贈	<ul style="list-style-type: none"> ①(株)都筑様より利用者・職員180名分の菓子（年2回・338,400円相当） ②豊田法人会七州支部様より100,000円（ふれあい交流会400名分のお菓子代に充当） ③豊田ライオンズクラブ様よりジョイナスつかさに飛散防止フィルムの寄贈(100,000円相当) ④大豊工業(株)部長会様より新成人への祝い品（48,000円相当） ⑤イオンスタイル豊田店様よりジョイナスつかさに寸胴鍋(IH)の寄贈（30,000円相当） ⑥ボーイスカウト豊田16団様より6,000円 ⑦(株)本多商事様より新成人のつどいのお茶等(4,600円相当) ⑧その他個人3名

15 施設設備管理業務

施設設備の整備	<ul style="list-style-type: none"> ①つかさ事務所内キャビネット等備品入れ替え ②さかえ手洗い用自動水洗取替 ③みさと開設に伴う事務所内装工事、備品搬入 ④えかくポーチタイル張替え ⑤たかおか食堂空調入れ替え ⑥たかおか玄関階段タイル張替え
施設設備の保守点検 委託業務	<ul style="list-style-type: none"> ①エレベーター(リモート点検毎月、技術員点検2回、法定検査2回) ②防災設備(法定点検2回) ③空調設備(法定点検4回) ④電気設備(法定点検6回) ⑤えかく浄化槽(保守点検3回)
施設設備の管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ①床ワックスがけ(つかさ/年1回) ②樹木の剪定、除草(つかさ、えかく、たかおか/年1回~3回) ③ごみ・廃棄物処理(ごみ回収各施設毎週1回・産廃回収年2回) ④各ジョイナス保護者会による清掃活動等

16 事故等報告件数

件数	項目別	報告内容
7	利用者に関すること	6.5作業中の痙攣(緊急搬送)、6.14作業中の発作、7.31車両接触事故、8.2作業中のケガ、8.8作業中のケガ、11.14休憩中のガラス破損、12.18休憩中のガラス破損
	保護者に関すること	—
4	支援員に関すること	4.18車の損傷、6.14車の損傷、6.30車両接触事故(労災適用)、9.14車の損傷
1	取引先に関すること	ジョイナスふれあい施設外就労先ときわ食品(株)食品衛生法違反(食中毒)により中止(2月末)
1	その他	11.30車の損傷

17 苦情内容及び結果の公表(苦情対応規程に該当するもの)

該当なし

18 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
地域の清掃活動	通年	事業所周辺で活動(各ジョイナス・ひらしばの家)
交通安全立哨活動	交通安全週間	事業所周辺で活動(各ジョイナス)
資源回収	通年	ジョイナスたかおかにおいて、アルミ缶・新聞紙・段ボール・牛乳パック・古布・雑誌を回収

エコキャップの回収	通年	ジョイナスたかおかにおいて、ペットキャップを回収しポリオワクチン支援活動に寄附
-----------	----	---

19 その他の活動（地域行事等への参加）

開催名等	開催日	主催者	参加事業所等
児ノ口公園春祭り	4月7日(日)		ふれあい・保護者会
豊寿園	毎月1回		つかさ・えかく
とよたガーデニングフェスタ	4月28日(金) ・29日(土) ・5月13日(土)	とよたガーデニングフェスタ実行委員会	西山公園・ふれあい ・鞍ヶ池公園・毘森公園 ・各保護者会
陣中自治区バザー	5月27日(土) ・28日(日) ・1月27日(土)	陣中自治区	つかさ・ふれあい ・えかく・たかおか
岡崎ウィングタウンバザー	5月27日(土)	暖簾(ユートピア若宮)	ふれあい
公園合同防火訓練	6月26日(月)	毘森公園管理事務局	毘森公園
豊田スタジアムおいでんバザー	7月15日(土) ・16日(日)	豊スタおいでん夏祭り運営委員会	ふれあい・えかく ・保護者会
たかおか・毘森公園交流会	8月16日(火) ・12月21日(木)	たかおか保護者会	たかおか・毘森公園
えかく町子ども会	8月20日(日)	永覚町子供会	えかく
崇化館夢フェスタ	9月24日(日)	崇化館交流館	さかえ・ふれあい 保護者会
末野原ふれあい祭り	10月1日(日)	末野原交流館	えかく・保護者会
上郷 GOGO フェスティバル	10月1日(日)	上郷コミュニティセンター	えかく・保護者会
ハートピアランド祭りバザー	10月21日(土)	ハートピア豊田の杜	えかく
よっていきん祭 2017	10月21日(土)	けやきワークス	さかえ・保護者会
三好矯正展	10月21日(土) ・22日(日)		ふれあい
挙母こども園バザー	10月26日(木)	挙母こども園保護者会	ふれあい
音楽祭 Piecevol.9 バザー	10月29日(日)	豊田市育成会	ふれあい・たかおか ・保護者会

トヨタ記念病院バザー	11月4日(土)		つかさ・ふれあい
朝日ヶ丘交流館祭	11月5日(日)	朝日ヶ丘交流館	つかさ・えかく
梅坪台ふれあいまつり	11月5日(日)	梅坪台ふれあい祭り実行委員	さかえ
八日市	11月8日(水) ・2月8日(木) ・3月8日(木)		ふれあい
豊田特別支援学校文化祭	11月17日(金)	豊田特別支援学校	えかく
大豊祭バザー	11月26日(日)	大豊工業	ふれあい
拳母こども園バザー	11月29日(木)	拳母こども園保護者会	ふれあい
末野原福祉講演会バザー	12月2日(土)	末野原福祉講演会	えかく
クリスマスマルシェバザー	12月3日(日)		ふれあい
ふれあい交流会	12月10日(日)	豊田市育成会	たかおか・保護者会
手をつなぐ親の会バザー	2月4日(日)		ふれあい
高嶺小学校バザー	2月10日(土)	高嶺小学校	えかく
中馬のおひなさん In 足助	2月16日(金) ・19日(月)	豊田市社会福祉協議会	さかえ
上郷こども園バザー	2月21日(水)	上郷こども園	えかく
中馬のおひなさん In 足助	3月5日(月)・ 6日(火)・7日(水) ・23日(金)	豊田市社会福祉協議会	各ジョイナス



ジョイナスつかさ <就労移行支援・就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市司町3-61-1

2 職員体制	管理者兼 サービス管理責任者	1名	常勤支援員	7名
			非常勤支援員	4名

3 定員・利用人数推移

【就労移行】

定員=12名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	11	11	12	11	11	10	10	7	7	7	7	7	9.3名
開所日数	20	21	22	20	20	20	22	20	20	18	19	21	20.3日
月間稼働延べ日数	220	241	255	240	242	220	196	143	141	127	133	140	191.5日
月間出勤延べ日数	216	237	254	233	226	215	190	139	140	120	131	123	185.3日
出勤率	98%	98%	100%	97%	93%	98%	97%	97%	99%	94%	98%	88%	96.8%

【就労継続】

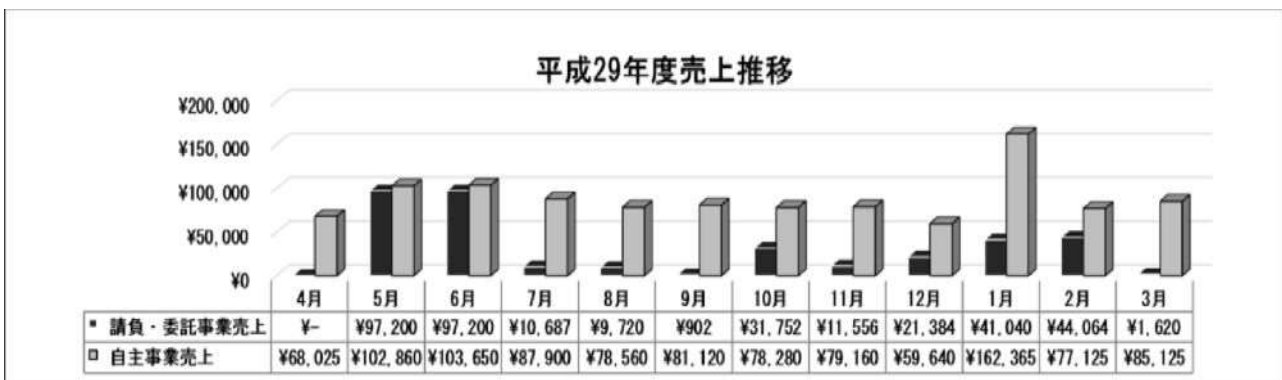
定員=26名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	23	23	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22.2名
開所日数	20	21	22	20	20	20	22	20	20	18	19	21	20.3日
月間稼働延べ日数	460	483	484	440	440	440	484	440	440	396	418	462	448.9日
月間出勤延べ日数	434	465	453	409	412	404	444	405	413	369	389	434	419.3日
出勤率	94%	96%	94%	93%	94%	92%	92%	92%	94%	93%	93%	94%	93.4%

法人全体出勤率	92.4%
---------	-------

4 売上推移

【就労移行】

年間売上合計(税込)	1,430,935円	法人売上	39,405,830円	全体に占める割合	3.6%
------------	------------	------	-------------	----------	------



7 支援業務

(1) 個別支援計画の策定

・利用者全員 35名

(2) 日常生活支援

生活支援の項目	歯みがき	服装	爪点検	ハンカチ	言葉遣い	挨拶	栄養指導
達成率 (%)	100	90	80	90	80	95	85
実施度 (%)	100	100	100	100	100	100	100

(3) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数（延べ人数）		
			男	女	計
就労移行	施設外就労	福祉センター・江戸屋クリーニング	332名	26名	358名
	職場開拓	ハローワーク・各企業	13名	4名	17名
	求職登録・申請等	ハローワーク	5名	1名	6名
	面接書類作成等	ジョイナスつかさ	16名	3名	19名
	就労定着支援	各企業	18名	8名	26名
就労継続	請負作業	施設内	2589名	1145名	3734名
	施設外就労	福祉センター・江戸屋クリーニング	929名	368名	1297名
	地域環境美化	周辺自治区	250名	48名	298名
本人委員会 (毎週月曜日)	パソコン委員会	活動室2	293名	40名	333名
	弁当委員会	食堂	248名	86名	334名
	新聞委員会	活動室2	222名	3名	225名
	KITTO 工房	活動室1	186名	152名	338名
計			5101名	1884名	6985名

(4) 余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
誕生日会	毎月第4月曜日・10回 (2、3月は該当者なしで未実施)	304名
七夕会	7月3日	34名
本人委員会発表会（民生委員）	9月13日	31名
本人委員会発表会（保護者）	12月11日	28名
成人を祝う会	1月15日	28名
お楽しみ会	2月26日・3月26日	52名
就職者お祝い会	6月9日・8月28日・9月29日・10月13日・ 10月30日・3月19日	178名

(5) 食事

昼食形態	【食事時間】 昼食 12:00～13:00 ○ 昼食は弁当方式（個人により持参または注文）
------	---

(6) 健康管理

① 医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 1件

② 健康管理

- ・年1回の健康診断の実施（7月）
- ・年1回の歯科検診の実施（8月）

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	<ul style="list-style-type: none">・女子トイレアコーディオンカーテン取り付け・事務所及び食堂エアコン修理・事務所内机、キャビネット等備品入れ替え・ロッカー、下駄箱入れ替え・ガラス飛散防止フィルム貼
施設設備の保守点検委託業務	<ul style="list-style-type: none">・防災設備（法定点検年1回）・空調設備（法定点検年2回）・電気設備（法定点検年1回）
施設設備の管理業務	<ul style="list-style-type: none">・棟内日常清掃（月～金）・ごみ回収（週1回）・床ワックス掛け（1回）・樹木の剪定、除草（2回）・ごみ・廃棄物処理（2回）・保護者会による清掃活動（2回）

9 防災対策

(1) 防災訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	毎月1回	火災・地震を想定しての避難訓練

10 ボランティアの受入れ

6月、2月	玉越様の習字教室
6月14日	地区民生児童委員さんの草刈り

7月10日	マジックゼロ様のマジックショー
9月13日	地区民生児童委員さんの草刈り

11 実習生・就労等体験の受入れ

	受入学校名	実習期間	人数
実習生	三好特別支援学校（1年）	4月4日	1名
	”（1年）	4月5日	1名
	”（2年）	6月19日～6月23日	1名
	”（3年）	6月26日～6月30日	1名
	愛教大付属特別支援学校（1年）	7月18日～7月19日	1名
	三好特別支援学校（2年）	8月2日～8月4日	1名
	”（2年）	8月2日～8月3日	1名
	三好特別支援学校（2年）	8月2日～8月3日	1名
	”（2年）	8月3日～8月4日	1名
	”（1年）	8月4日	1名
	”（2年）	8月7日～8月9日	1名
	愛教大付属特別支援学校（2年）	8月8日～8月10日	1名
	三好特別支援学校（3年）	8月21日～8月23日	1名
	”（2年）	8月28日～8月29日	1名
	”（3年）	10月23日～10月27日	2名
	”（2年）	12月25日	1名
	”（2年）	12月26日～12月27日	1名
	ジョイナスえかく	1月22日～1月24日	1名
	三好特別支援学校（2年）	3月26日～3月28日	1名
	”（2年）	3月28日～3月29日	2名
”（2年）	3月29日～3月30日	1名	
”（2年）	3月30日	1名	
アセスメント実習	三好特別支援学校（3年）	12月6日～12月8日	1名
職場体験	豊南中学校特別支援学級	6月20日～6月22日	4名
	豊田大谷高校	3月14日～3月16日	2名
	”	3月28日～3月30日	2名

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会	毎月第2火曜日	定例会
草取り	5月9日	施設内の草取り
七夕会	7月3日	昼食
日帰り旅行	10月21日	浜名湖
バザー出店	11月5日	朝日丘交流館祭で自主製品販売
クリスマス会	12月4日	お茶会・プレゼント配布
大掃除	12月11日	事業所内清掃

忘年会	12月11日	大掃除終了後 昼食・カラオケ
成人の祝い	1月15日	お祝い会・昼食
節分	1月29日	豆まき

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
地域のゴミ拾い	4月～3月	1時間かけて地域を回り、燃えるゴミ・ペットボトル・空き缶等を回収



14 まとめ

(1) 重点目標結果

<就労移行支援>

①利用者さんの長所を伸ばす支援		達成率	90%
目 標	(1)長所を活かした作業を見つけ、構造化を図り提供する。 (2)本人委員会を通して得意なことを見つけ「本人による本人の為の活動」の活性化を目指す。 (3)得意な作業のレベルを上げて施設外就労の機会を増やし、スキルアップを支援する。		
結 果	(1)得意なことを活かした就職や希望した職種での実践訓練が実現した利用者さんがいた一方、就職への意欲向上を促すことができなかった利用者さんもいた。作業の構造化を図り、作業効率がアップした。 (2)新しいことや記録更新に挑戦し、好きなことや得意なことの幅を広げることができた。 (3)清掃業を希望し、福祉センターでの施設外就労に意欲的に取り組んだ結果、清掃の仕事に就職できた利用者さんがいたが、全体的には参加する頻度が少ないためスキルアップにつながるまでに至らないことが多かった。		
②職員のスキルアップを図る		達成率	85%
目 標	(1)部会の活動、法人内研修への積極的な参加や、外部研修及び行政等の説明会に多く参加する。 (2)研修で学んだことを支援に活かす仕組みや取り組みを考えていく。		
結 果	(1)部会での活動や研修を通して、利用者さんの生活や就労を支援する技術や知識を学び、現場で活用することができた。 (2)毎月1回、移行支援担当の職員でミーティングを行い、報告や今後の支援の進め方等話し合い、座学についても計画的に実施し、より成果を得られるよう年間のカリキュラムを作成した。		
③地域への「見える化」		達成率	80%
目 標	(1)面接会、企業での実習に積極的に挑戦する。 (2)地域のゴミ拾いや外出等、施設の外へ出て活動する機会を増やす。 (3)喫茶 kittos の定期的開催と近隣住民への周知を図り地域の方々に足を運んでもらう。		
結 果	(1)一般企業の面接に集団面接会を含め11名参加、実習に8名挑戦し、8名が就職することができた。 (2)少人数での外出の機会を設け、施設の外に出る回数を増やす試みを行ったが、月に1回程度にとどまった。 (3)喫茶 kittos は毎月保護者会の日と、5回開催したつかさバザーの日に営業し、保護者のほか地域の方にも来店していただくことができた。		

<就労継続支援 B 型>

①利用者の長所を伸ばす支援		達成率	75%
目 標	(1)言葉では理解が難しい利用者さんには実物を見せて示す、身体が不自由な利用者さんには治具を考案し使用していただく等、個々の利用者さんの特性に合わせて環境を構造化し、それぞれの利用者さんが元々持っている能力をエンパワメントしやすいようにする。 (2)各本人委員会同士の交流や、新規利用者さん加入・編成替えによる活性化を図る。		
結 果	(1)飴玉を並べる際や、パッキンをはめる際に治具を使用し、環境を構造化することによって、利用者さんの作業効率や正確性が上がり、能力を発揮しやすくなってきた。 (2)9月には民生委員さん向け、12月には保護者さん向けの本人委員会発表会を行った。下期からは新しい本人委員会「運動クラブ」を立ち上げ、午後2時の休憩後に、ストレッチ・体操などの軽い運動を行っている。		
②職員のスキルアップを図る		達成率	65%
目 標	(1)研修に参加して学んできた知識や技術を、出張報告書の回覧・朝礼・職員会などで報告し合い、職員全員で共有できるようにする。先輩や上司からのアドバイスを参考にし、普段の業務の中で改善できることを、各自が常にチェックする。 (2)福祉に関する知識や技術の向上に努め、各種の取得を目指す。		
結 果	(1)相談支援専門員・サービス管理者合同研修、苦情受付担当者研修、相談支援連絡会、インシデントプロセス、工賃向上研修など、つかさ継続の職員ほぼ全員が何らかの研修に参加しており、出張報告書の回覧もしている。普段の業務の中での改善は、OJTとして先輩や上司から学んでいる。 (2)介護職員初任者研修を修了した職員がいる。		
③地域への「見える化」		達成率	85%
目 標	(1)交流館祭(朝日ヶ丘・猿投北)、豊田市おもてなし事業でのバザーへ積極的に参加する。施設内で開催している喫茶 kiitos を、地域の自治区など施設外でも開催する機会を作る。 (2)誕生日会やハイキング、運動会等の行事だけでなく、普段の作業風景やゴミ拾い等地域への奉仕活動もブログで発信していく。		
結 果	(1)5月には陣中町自治区バザーに参加し、施設外で喫茶 kiitos を開催するという初の試みを達成した。1月には第2回目の陣中町自治区バザーに参加し、施設外での喫茶 kiitos 開催の実績を重ねた。その他、豊寿園バザー、トヨタ記念病院バザー、朝日ヶ丘交流館祭、中馬のお雛さんバザーにも参加した。 (2)ブログのアップは行事が主になっている。ゴミ拾い等はアップすることができなかったが、ソファ解体、スプリングチューブはめ、シート縫製、ハンディーモップ作り、ゴミ袋折りなど、10月の作業風景はアップすることができた。		

(2) 管理者総評

就労移行支援に関しては、H29 年度 1 年間で 8 名の就職者があり、H23 年 4 月に就労移行支援事業を開始して以来の、1 年間の最多就職者数となりました。SST を支援に取り入れることにより、就職に向けてのスキルアップが図られたのも一つの要因になりました。

就労継続支援 B 型に関しては、2 ヶ所での施設外就労に加え、請負事業も新しい仕事いくつかと農業に対する取り組みも年度末に始まりました。自主事業も保護者会の協力を得て、売上げが伸び、全体として目標の売上額を 11% 上回りました。

また近隣住民の方向けにつかさバザーを 6 回開催したことが、H30 年度 4 月開催予定の地域交流会につながりました。今後の地域との交流を深めていく上での大きな一歩にしたいと思いますし、職員全体で力を合わせてイベントを成功させたいと思います。



ジョイナスさかえ<就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市栄町1-1

2 職員体制	管理者	1名	常勤支援員	5名
	サービス管理責任者	1名	非常勤支援員	1名

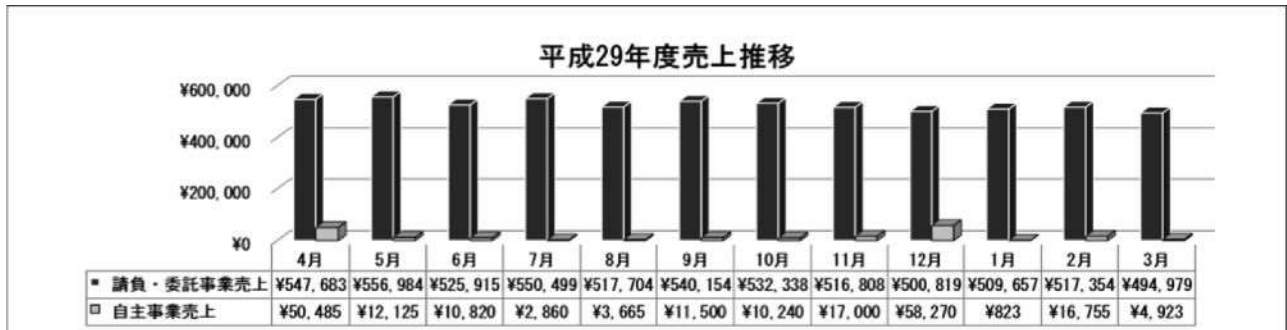
3 定員・利用人数推移

定員=23名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	26	26	26	26	26	26	26	26	26	25	25	25	25.8名
開所日数	20	21	22	20	20	20	22	20	20	18	19	21	20.3日
月間稼働延べ日数	520	546	572	520	520	520	572	520	520	450	475	525	521.7日
月間出勤延べ日数	470	510	531	489	493	486	532	478	482	412	397	497	481.4日
出勤率	90%	93%	93%	94%	95%	93%	93%	92%	93%	92%	84%	95%	92.3%

法人全体出勤率	92.4%
---------	-------

4 売上推移

年間売上合計(税込)	6,510,360円	法人売上	39,405,830円	全体に占める割合	16.5%
------------	------------	------	-------------	----------	-------



5 平均工賃

当事業所平均工賃	11,069円/人	対前年比	123.3%
法人全体平均工賃	12,923円/人	対前年比	101.5%

6 実習実績(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実習合計
屋内実習	13	8	8	8	11	8	8	11	7		8		90名
屋外実習	4	3	5	4	3	5	4	3	4	4	4	5	48名
合計	17	11	13	12	14	13	12	14	11	4	12	5	138名

7 支援業務

(1) 個別支援計画の策定

・利用者全員 26名

(2) 日常生活支援

生活支援の項目	歯磨き	服装	爪点検	ハンカチ	言葉づかい	挨拶
達成率 (%)	90	90	90	90	80	80
実施度 (%)	100	100	100	100	100	100

(3) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数 (延べ人数)		
			男	女	計
就労継続	請負作業	施設内	1388名	723名	2111名
	自主製品作成	施設内	2059名	243名	2302名
	施設外就労	パルク清掃	1095名	261名	1356名
計			4542名	1227名	5769名

(4) 余暇活動支援 (行事・旅行等)

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
お茶・茶道教養	年3回 5月・9月・3月	25名
活動タイム	月1回	25名
七夕ランチ	年1回 7月	24名
豊田マラソン	年1回 11月	8名
お楽しみ会ランチ	年1回 12月	25名
豊田市美術館 (作品展)	年1回 12月	25名
初詣	年1回 1月	24名
ワークショップ	不定期	25名
ウォーキング	不定期	25名
本人活動	不定期	25名

(5) 食事

昼食形態	【食事時間】 昼食 12:00~13:00 ○昼食は弁当方式 (個人により持参または注文)
------	---

(6) 健康管理

① 医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	豊田地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 無し

② 健康管理

- ・健康診断の受診（6月27日）
- ・歯科検診（10月26日）
- ・月1回の体重測定
- ・ラジオ体操（毎日、作業開始前）

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	・男女トイレ、レバーハンドル取替 ・手洗い用自動水栓取替 ・倉庫シリンダー錠取替
施設設備の保守点検 委託業務	・空調設備(法定点検年2回) ・消防用設備保守点検(年2回)
施設設備の管理業務	・棟内清掃(月～金) ・ワックスがけ(年2回) ・草取り(月1回) ・廃棄物処理

9 防災対策

(1) 防災訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	毎月第1水曜日	地震・火災発生時の対応、行動練習

10 ボランティアの受入れ

華道・茶道の先生 5名	年3回
崇化館中学校 30名	10月12日・11月15日・11月20日

11 実習生・就労等体験の受入れ

受入学校名		実習期間	人数
実習生	三好特別支援学校	6月19日～6月23日	1名
	三好特別支援学校	8月4日	1名
	三好特別支援学校	8月22日	1名
	三好特別支援学校	8月28日	1名
	豊田大谷高等学校	3月12日、14日、15日	2名
	豊田大谷高等学校	3月22日、28日、29日	2名

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会	月1回	定例会
七夕ランチ	7月7日	手作りランチ
日帰り旅行	11月	郡上八幡サンプル作り
パレットルーム	月4回	手作り雑貨製作

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
交通安全立哨活動	毎月ゼロの日、交通安全週間	交通安全の呼びかけ
環境美化活動	月1回ジョイナスさかえ5Sの日	事業所周辺のゴミ拾い・草取り



14 まとめ

(1) 重点目標結果

①利用者さんの「やってみたい！」を応援		達成率	80%
目 標	(1)面談等でお聞きしたご本人が希望される作業やクラブ活動を行えるよう支援する。 (2)定期的な利用者会議を実施し、利用者さん主体の活動を行えるよう支援する。 (3)クラブ活動を行うことで、利用者さんの主体性の向上を図る。(事業所内外の各種行事、大会等への積極的な参加)		
結 果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者会議を開催しご本人が行いたいクラブ活動をお聞きした。クラブ活動の内容もご本人の希望を取り入れ参加して頂くようにした。 ・ご本人が希望するクラブ活動を実施し、障がい者作品展への出品・障がい者ダーツ大会参加・豊田マラソン出場など日頃の活動の成果を発表した。 		
②利用者さんの長所を伸ばす支援		達成率	80%
目 標	(1)ご本人が得意とすることがより一層自信をもって取り組んでいただけるよう支援する。 (2)構造化や治具など「支援の見える化」を行い、作業に取り組みやすい環境を整える。		
結 果	<ul style="list-style-type: none"> ・作業用具の色を変えることで準備や作業への取り組みがわかりやすくなり、自信を持って作業に取り組まれている様子である。 ・利用者さんにマッチングする新しい作業が定期的に入ったことで作業を細分化し利用者さんご本人の作業を行う場所を決め、治具を使用することにより、完成度がアップした。 		
③職員のスキルアップを図る		達成率	80%
目 標	(1)面談技術の向上を目指し、定期的な勉強会を行う。 (2)各職員が参加した研修の内容等を話し合う機会を設け、職員間で情報共有を活発化する。		
結 果	<ul style="list-style-type: none"> ・面談技術についての勉強会を行った。 ・研修報告会や資料の回覧を行っている。定期的に研修報告会を開催し、職員会で研修に参加した職員が報告会を行うことで研修の内容を話し合う機会を設け職員間で情報共有できた。 		

(2) 管理者総評

今年度は構造化をすすめることにより、活動に利用者の方の希望を多く取り入れることができ、作業にも積極的に取り組んでいただけるようになってきています。職員の面談に対する意識の向上が希望の聞き取りに繋がってきていると思いますが、継続して利用者の方一人ひとりが楽しく過ごせる環境を提供できるようにしていきたいと思っています。

ジョイナスさかえ 西山公園 <就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市西山町5丁目1番地

2 職員体制	管理者(兼務)	1名	常勤支援員	1名
	サービス管理責任者(兼務)	1名		

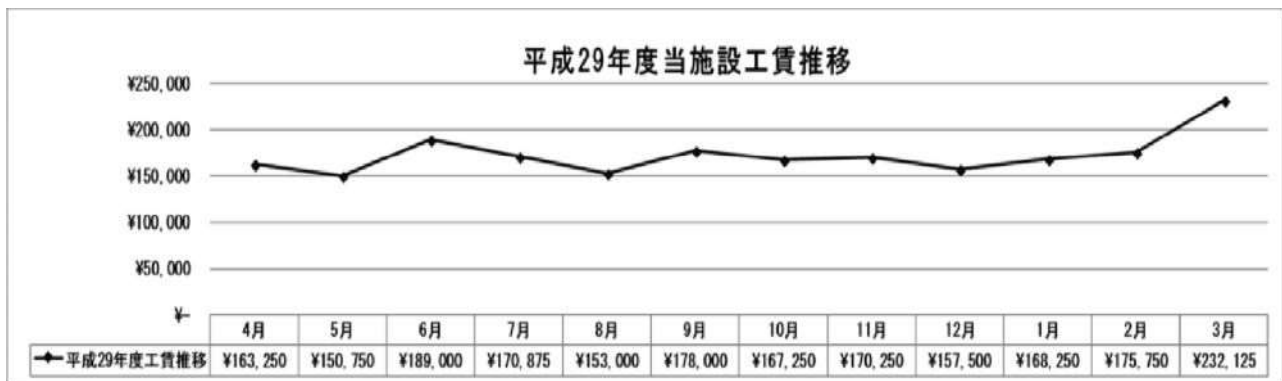
3 定員・利用人数推移

定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7.0名
開所日数	20	19	22	21	19	21	21	20	19	19	20	22	20.3日
月間稼働延べ日数	140	133	154	147	133	147	147	140	133	133	140	154	141.8日
月間出勤延べ日数	134	129	152	147	132	146	146	135	130	125	124	151	137.6日
出勤率	96%	97%	99%	100%	99%	99%	99%	96%	98%	94%	89%	98%	97.1%

法人全体出勤率	92.4%
---------	-------

4 平均工賃

当該施設平均工賃	24,835円/人	対前年比	94.9%	3屋外施設平均	25,521円/人
法人全体平均工賃	12,923円/人	対前年比	101.5%		



5 実習実績 (延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実習合計
屋内実習	8	8	8	8	11	8	8	11	7	8	8		93名
屋外実習受け入れ	4	3	5	4	3	5	4	3	4	4	3	5	47名
買い物実習		14	7		14				7	7			49名
合計	12	25	20	12	28	13	12	14	18	19	11	5	189名

7 支援業務

(1) 個別支援計画の策定

- ・利用者全員 7名

(2) 日常生活支援

生活支援の項目	歯みがき	身なり	うがい/手洗い	挨拶	お茶用意/片付け
達成率 (%)	90	80	90	90	100
実施度 (%)	100	100	100	100	100

(3) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数 (延べ人数)		
			男	女	計
就労継続 B 型	公園清掃	西山公園内	1652 名	0 名	1652 名
計			1652 名	0 名	1652 名

(4) 余暇活動支援 (行事・旅行等)

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
活動タイム(運動等)	毎月第 1 金曜日 (年 12 回)	84 名
お楽しみ会(買い物体験)	年 7 回	49 名
豊田ガーデニングフェスタ	年 1 回 (4 月)	6 名
障がい者ダーツ大会	年 1 回 (7 月)	6 名
豊田マラソン	年 1 回 (11 月)	6 名
新年会	年 1 回 (1 月)	7 名

(5) 食事

昼食形態	【食事時間】 昼食 12:00~13:00 ○昼食は弁当方式 (個人により持参または注文)
------	--

(6) 健康管理

○ 医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	豊田地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 無し

② 健康管理

- ・年1回健康診断の実施
- ・年1回歯科検診の実施

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	西山公園管理事務所
施設設備の保守点検 委託業務	同上
施設設備の管理業務	同上

9 防災対策

(1) 防災訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	月1回	火災・地震を想定しての避難訓練

10 ボランティアの受入れ

無し

11 実習生・就労等体験の受入れ

無し

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会定例会	偶数月と3月の年7回	行事・連絡事項の確認
花苗植え付け	3月17日	豊田ガーデニングフェスタ販売用自主製品作り
日帰り旅行	10月15日	南信州リンゴ狩り
新年会	1月6日	昼食会

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
環境美化活動	毎月最終土曜日他(月2回程度)	自治区・公園周辺のゴミ拾い、除草
挨拶運動	勤務日	公園関係者・来園者への挨拶の徹底

14 まとめ

(1) 重点目標結果

①利用者さんの「やってみたい！」を応援		達成率	80%
目 標	(1)地域で暮らすを目標に社会資源を活用し、将来の自立した生活を目指せるよう支援をする。 (2)利用者一人ひとりの希望による本人活動の活発化を図り、楽しみながらご本人の能力が発揮できるよう支援する(事業所内外の各種行事、大会への積極的な参加)。		
結 果	・買い物体験や外食を年間8回行い、お金の使い方や価値を覚えて自立に向けた支援を行った。 ・交通安全指導や防災体験に参加し、安全に対する意識が高まった。 ・ご本人が希望するクラブ活動を実施し、障がい者作品展への出品・障がい者ダーツ大会参加・豊田マラソン出場など日頃の活動の成果を発表した。		
②利用者さんの長所を伸ばす支援		達成率	80%
目 標	利用者さんの障がい特性に合わせて作業用具等を充実させ、ご本人の得意とする作業ではリーダーとして自信を持って、作業に取り組んでいただけるよう支援する。		
結 果	・作業箇所別に用具を複数種類準備し、ご本人が使用しやすい用具を選択して、仕事に取り組んで頂いた。 ・ご本人の好きな作業、得意な仕事では、準備から後片付けまでの手順を説明して頂きながら、リーダーとして積極的に作業に取り組めるように支援を行った。		
③職員のスキルアップを図る		達成率	80%
目 標	(1)面談技術の向上を目指し、定期的な勉強会を行う。 (2)各職員が参加した研修の内容等を話し合う機会を設け、職員間で情報共有を活発化する。		
結 果	・面談技術についての勉強会を行った。 ・研修報告会や資料の回覧を行っている。定期的に研修報告会を開催し、職員会で研修に参加した職員が報告会を行うことで研修の内容を話し合う機会を設け職員間で情報共有できた。		

(2) 管理者総評

今年度はクラブ活動や外出の機会を通して、利用者の方が楽しみながら体力づくりや買い物体験を行うことができました。また、仕事のリーダーを決めることにより、みなさんがご自分の役割を意識し、積極的に作業に取り組むことができるようになってきています。今後も利用者のみなさんが、自信を持って仕事や活動に参加できるようにしていきたいと思っております。

ジョイナスふれあい<就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市喜多町6-61-1

2 職員体制	管理者兼 サービス管理責任者	1名	常勤支援員	4名
			非常勤支援員	3名

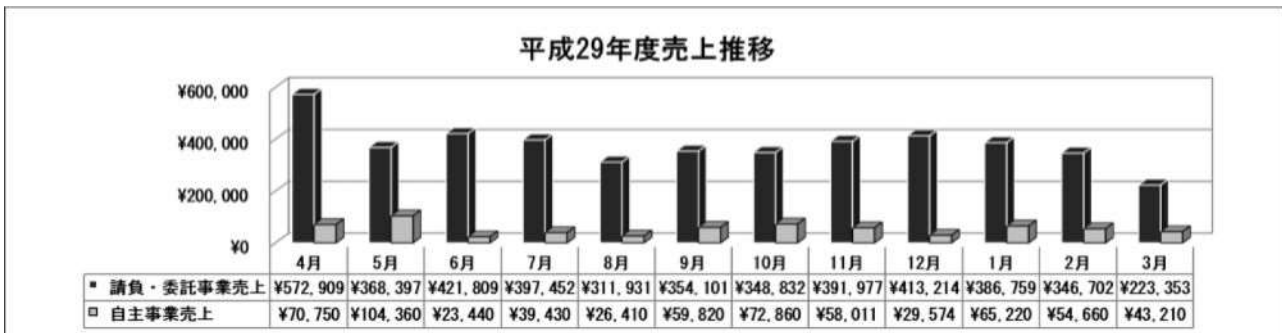
3 定員・利用人数推移

定員=20名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	32	32	32	32	32	32	32	32	32	25	25	24	30.2名
開所日数	20	21	22	20	20	20	22	20	20	18	19	21	20.3日
月間稼働延べ日数	640	672	704	640	640	640	704	640	640	450	475	504	612.4日
月間出勤延べ日数	576	598	630	569	555	558	611	556	558	358	408	433	534.2日
出勤率	90%	89%	89%	89%	87%	87%	87%	87%	87%	80%	86%	86%	87.2%

法人全体出勤率	92.4%
---------	-------

4 売上推移

年間売上合計(税込)	5,185,181円	法人売上	39,405,830円	全体に占める割合	13.2%
------------	------------	------	-------------	----------	-------



5 平均工賃

当事業所平均工賃	9,924円/人	対前年比	104.1%
法人全体平均工賃	12,923円/人	対前年比	101.5%

6 実習実績(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実習合計
屋内実習受け入れ		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	44名
屋外実習		4	4	2	3	3	2	6	2	1	2	2	31名
職場・就労体験							4	4	1				9名
施設外就労実習	1												1名
合計	1	8	8	6	7	7	10	14	7	5	6	6	85名

7 支援業務

(1) 個別支援計画の策定

・利用者全員 32名

(2) 日常生活支援

生活支援の項目	挨拶	歯磨き	言葉遣い	食事のマナー	服装	時間を守る
達成率 (%)	95	100	85	70	75	85
実施度 (%)	100	100	95	90	90	100

(3) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数（延べ人数）		
			男	女	計
就労継続	請負作業	作業室	2,293名	4,707名	7,000名
	自主製品製作	作業室	2,293名	4,707名	7,000名
	施設外就労	ときわ食品	328名	260名	588名
計			4,914名	9,674名	14,588名

(4) 余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
誕生日会	誕生者のある月（計11回）	330名
カレンダー作り	年12回	360名
J&Jカフェ	年12回	360名
買い物体験	年1回	23名
外食	年4回	120名
入所式	4月3日	30名
音楽祭 Piece Vol.9	10月29日	17名
七夕会（外食）	7月6・7日	30名
サンホーム豊田交流	5月19日・8月18日	36名
障がい者作品展見学	12月6日	30名
クリスマス会	12月25日	30名
年賀状作り	12月28日	29名
初詣	1月5日	21名
節分	2月2日	22名
ひな祭り	3月2日	22名
ふれあい祭	3月29日	22名

(5) 食事

昼食形態	【食事時間】 昼食 12:00~13:00 ○昼食は弁当方式（個人により持参または注文）
------	--

(6) 健康管理

① 医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 なし

② 健康管理

- ・健康診断の受診（6月22日）
- ・歯科健診（8月17日）
- ・月1回の体重測定の実施
- ・年1回の歯磨き指導の実施（2月8日）
- ・年1回の食生活指導の実施（2月22日）
- ・日々の手洗い、うがい等による予防対策の励行

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	※ 豊田市シルバー人材センターが管理
施設設備の保守点検 委託業務	※ 豊田市シルバー人材センターが管理
施設設備の管理業務	※ 豊田市シルバー人材センターが管理 ・廃棄物処理（可燃物 毎週1回、金属他1回）

9 防災対策

(1) 防災訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	4月11日・5月9日・6月8日 7月4日・8月23日・9月8日 11月28日・12月27日 2月9日 3月8日	火災・地震を想定しての避難訓練
合同避難訓練	2月9日	シルバー人材センターとの合同
AED講習	6月14日	事業所でAEDの使い方を学習

10 ボランティアの受入れ

7月12日	拳母小学校5年生27名と交流
10月12日	崇化館中学校ボランティアフェスティバルで交流
11月2日	拳母小学校を訪問し5年生と交流
11月14・15日	崇化館中学校26名と交流
3月9日～26日	豊田大谷高等学校が職場体験

11 実習生・就労等体験の受入れ

受入学校名		実習期間	人数
実習生	三好特別支援学校	4月5日	2名
		6月26日～30日	1名
		7月25日～27日	1名
		8月3日・10日	1名
		8月7日	1名
		8月8日・9日	1名
		8月22日～24日	1名
		3月26日～28日	1名
		3月27日・28日	1名
就労体験	美里中学校	6月13日	2名
		11月7日～9日	3名

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会	毎月第4木曜日 (※3月は第5木曜日)	定例会
食事会	3月29日	豊田スタジアムにて食事

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
環境美化活動	6月15日 ※日々の体力作りのウォーキング時にも随時実施	施設周辺のゴミ拾い
交通安全立哨活動	4月6日・7月11日 9月22日	交通安全の呼びかけ

14 まとめ

(1) 重点目標結果

㊦利用者さんのスキルアップを図る		達成率	90%
目 標	<p>(1)新しい仕事を獲得し作業の定着を図り、施設外就労に挑戦する。これらに従事する利用者さんを10名増やす。</p> <p>(2)利用者さん毎にスキル表を作成し、何かひとつ今よりもできることを増やす目標を立て、結果や進捗状況が把握できるようにして、工賃アップを図る。</p>		
結 果	<p>(1)ときわ食品の施設外就労は従事する利用者さんが当初6名に対し、実習等を行った結果8名に増員できた。諸所の事情で2月に終了したが、施設外就労を初めてふれあいで実施でき、また事業所外で一般の方と働く機会を得て、利用者さんも支援員も成長することができ、一定の成果を上げることができた。</p> <p>(2)平成30年1月にジョイナスみさとが立ち上がり、ふれあいで仕事に従事する利用者さんが減ってしまったが、スキル表を作成してあったため、誰がどの仕事に従事するかが明確になっており、混乱もなくスムーズに仕事がこなせている。また、できることを増やす目的で、挑戦していただきたい仕事をピックアップして取り組んだ結果、それぞれの作業に従事できる利用者さんが増え、減少傾向だった請負事業が、目標売上に対し102%の達成率で終わることができた。</p> <p>また、前期に引き続き作業に限らず挨拶や報告など、日常生活において必要なスキルも個別支援計画の目標にして取り組んでおり、一定の成果を上げている。</p>		
㊧利用者さんの長所を伸ばす支援		達成率	85%
目 標	<p>利用者さんの次のステップアップに向けた仕事の構造化を行い、利用者さんの得意なことや特性を活かすことのできる活動(仕事・クラブ活動等)の提供を目的とした個別支援計画を策定し実施する。実施にあたっては進捗状況がわかる表やグラフ等を利用し、利用者さん本人が目標達成するためのわかりやすい工夫を行う。</p>		
結 果	<ul style="list-style-type: none"> 仕事を任されているという意識を高めるために、請負先に年末のあいさつに行ったり、請負先の担当者の言葉を伝えたりするなどして、やる気を引き出し、得意な仕事に自信をもって取り組んでいただいている。 クラブとしては活動できていないが、全員で協力して運動会優勝(5連覇)、音楽祭参加、ふれあいの自主製品の目玉である「裂き織り」を使って障がい者作品展の作品を作り『特選』をいただくなど、それぞれの得意分野を活かして活躍する場を提供でき、成果をあげることができた。また、「ふれあい祭」を実施し、保護者に日々の成果をスライドを使って全員で発表した。 個別支援計画では、表やグラフを作成して、日々の進捗が見えるようにした結果、各自一定の成果をあげ目標を達成している。 		

③地域への「見える化」		達成率	75%
目 標	HPの「ふれあいブログ」のアップを月1回以上行い、行事だけではなく仕事の紹介も行っていく。また「ふれあい便り」を季節ごとの年4回発行し、関係機関および事業所近隣に配布する。また、行事やバザーにおいて事業所や障がいについての資料を配布し、地域社会の一員として理解を深めていただけるようにする。		
結 果	<ul style="list-style-type: none"> ・2月以外は、月1回以上ブログ更新できたが、ふれあい便りの発行ができていない。 ・利用者さん主体で、事業所や自分たちを紹介する目的の行事を企画、実施ができていない。またバザーにて事業所紹介の資料の配布もまだできていない。 ・「ふれあい祭」は保護者に日々の活動の成果を発表する形で実施できた。 		

(2) 管理者総評

平成29年度は事業所目的のテーマ「挑戦と変化」を目指して、従来からの仕事の内容、進め方を見直すことで余裕が生まれ、初めての施設外就労、新しい仕事に取り組むことができ、利用者みなさんに新たな環境を提供することが可能性を広げることにつながると感じることができました。また、鞍ヶ池公園との利用者交流の継続により、環境変化への適応力もあわせて実感することができた1年でした。



ジョイナスみさと <就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市美里1丁目10-8

2 職員体制	管理者兼 サービス管理責任者(兼務)	1名	常勤支援員	2名
			非常勤支援員	1名

3 定員・利用人数推移

定員=10名	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	7	7	8	7.3名
開所日数	18	19	21	19.3日
月間稼働延べ日数	126	133	168	142.3日
月間出勤延べ日数	118	126	163	135.7日
出勤率	94%	95%	97%	95.3%

法人全体出勤率	92.4%
---------	-------

4 売上推移

ジョイナスふれあいと合算のため無し

5 平均工賃

当事業所平均工賃	9,924円/人	対前年比	104.1%
法人全体平均工賃	12,923円/人	対前年比	101.5%

6 実習実績（延べ人数）

	1月	2月	3月	実習合計
屋内実習受け入れ		5	5	10名
合計	0	5	5	10名

7 支援業務

(1) 個別支援計画の策定

・利用者全員 8名

(2) 日常生活支援

生活支援の項目	挨拶	歯磨き	言葉遣い	食事のマナー	服装	時間を守る
達成率 (%)	100	100	85	80	75	90
実施度 (%)	100	100	95	90	90	100

(3) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数（延べ人数）		
			男	女	計
就労継続	請負作業	作業室	137名	290名	427名
	自主製品製作	作業室	58名	174名	232名
	施設外就労	ときわ食品	名	8名	8名
計			195名	472名	667名

(4) 余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
誕生日会	誕生者のある月（計3回）	22名
カレンダー作り	年3回	22名
J&Jカフェ	年3回	22名
買い物体験	年1回	7名
外食	年1回	7名
初詣	1月5日	7名
開所式	1月19日	10名
節分	2月2日	7名
ひな祭り	3月2日	7名
ふれあい祭	3月29日	8名

(5) 食事

昼食形態	【食事時間】 昼食 12:00～13:00 ○昼食は弁当方式（個人により持参または注文）
------	--

(6) 健康管理

① 医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 なし

② 健康管理 ※ ジョイナスふれあいと合同

- ・健康診断の受診（6月22日）
- ・歯科健診（8月17日）
- ・月1回の体重測定の実施
- ・年1回の歯磨き指導の実施（2月8日）
- ・年1回の食生活指導の実施（2月22日）
- ・日々の手洗い、うがい等による予防対策の励行

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	内装工事
施設設備の保守点検 委託業務	消防用設備（法定点検年1回）
施設設備の管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内、日常清掃（月～金） ・廃棄物処理 ・ごみ回収（週1回）

9 防災対策

(1) 防災訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	2月9日・3月8日	火災・地震を想定しての避難訓練

10 ボランティアの受入れ

無し

11 実習生・就労等体験の受入れ

受入学校名		実習期間	人数
実習生	三好特別支援学校	2月14日・22日	2名
施設見学	ジョイナスさかえ	2月21日	1名

12 保護者会活動 ※3月までは、ジョイナスふれあいと合同

活動名	活動時期	活動内容
保護者会	毎月第4木曜日 （※3月は第5木曜日）	定例会
食事会	3月29日	豊田スタジアムにて食事

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
環境美化活動	※ 日々の体力作りのウォーキング時に随時実施	施設周辺のゴミ拾い

14 まとめ

(1) 重点目標結果

①利用者さんのスキルアップを図る		達成率	90%
目 標	(1)新しい仕事を獲得し作業の定着を図り、施設外就労に挑戦する。これらに従事する利用者さんを10名増やす。 (2)利用者さん毎にスキル表を作成し、何かひとつ今よりもできることを増やす目標を立て、結果や進捗状況が把握できるようにして、工賃アップを図る。		
結 果	(1)ときわ食品の施設外就労は2月に終了したが、施設外就労を初めて実施でき、また事業所外で一般の方と働く機会を得て、利用者さんも支援員も成長することができ、一定の成果を上げることができた。 (2)利用者さんのスキル表を作成してあったため、誰がどのような仕事に従事できるかが明確になっており、混乱もなくスムーズに新しい環境で仕事に入れている。また、前期に引き続き作業に限らず、挨拶や報告など、日常生活において必要なスキルも個別支援計画の目標にして、取り組んでおり、一定の成果を上げている。		
②利用者さんの長所を伸ばす支援		達成率	85%
目 標	利用者さんの次のステップアップに向けた仕事の構造化を行い、利用者さんの得意なことや特性を活かすことのできる活動(仕事・クラブ活動等)の提供を目的とした個別支援計画を策定し実施する。実施にあたっては進捗状況がわかる表やグラフ等を利用し、利用者さん本人が目標達成するためのわかりやすい工夫を行う。		
結 果	<ul style="list-style-type: none">・新しい仕事に取り組む時に、利用者さんの得意なことを考慮して、作業の細分化を図り、できるところから取り組んでいただいた。・個別支援計画では、表やグラフを作成して、日々の進捗が見えるようにした結果、各自一定の成果をあげ目標を達成している。		
③地域への「見える化」		達成率	75%
目 標	HPの「ふれあいブログ」のアップを月1回以上行い、行事だけではなく仕事の紹介も行っていく。また「ふれあい便り」を季節ごとの年4回発行し、関係機関および事業所近隣に配布する。また、行事やバザーにおいて事業所や障がいについての資料を配布し、地域社会の一員として理解を深めていただけるようにする。		
結 果	<ul style="list-style-type: none">・地域の関係各所の方々を招いて開所式を行った。・開所してからブログのアップができていない。ブログを含め、今後、新しい事業所を知っていただく目的の活動を行っていく。		

(2) 管理者総評

1月に開所し3ヶ月の短期間ではありましたが、ジョイナスみさととして何を行っていくのかを考えながら、利用者、職員共に新たな環境への順応に努めてきました。

ジョイナスふれあい 鞍ヶ池公園<就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市矢並町法沢714-5

2 職員体制	管理者兼 サービス管理責任者(兼務)	1名	常勤支援員	2名
--------	-----------------------	----	-------	----

3 定員・利用人数推移

定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10.0名
開所日数	20	21	22	20	20	20	22	20	20	18	19	21	20.3日
月間稼働延べ日数	200	210	220	200	200	200	220	200	200	180	190	210	202.5日
月間出勤延べ日数	163	195	208	199	192	197	213	195	197	159	189	205	192.7日
出勤率	82%	93%	95%	100%	96%	99%	97%	98%	99%	88%	99%	98%	95.1%

法人全体出勤率	92.4%
---------	-------

4 平均工賃

当該施設平均工賃	25,390円/人	対前年比	100.6%	3屋外施設平均	25,521円/人
法人全体平均工賃	12,923円/人	対前年比	101.5%		



5 実習実績 (延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実習合計
屋内実習		4	4	2	4	2	2	4	4	4	4	4	38名
合計	0	4	4	2	4	2	2	4	4	4	4	4	38名

7 支援業務

(1) 個別支援計画の策定

- ・利用者全員 10名

(2) 日常生活支援

生活支援の項目	歯みがき	身なり	うがい/手洗い	挨拶	お茶の用意/片付け
達成率 (%)	90	80	80	80	100
実施度 (%)	100	100	100	100	100

(3) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数(延べ人数)		
			男	女	計
就労継続	清掃、除草、ゴミ拾い、溝掃除	公園内全体	1277名	293名	1570名
	清掃	豊田市動物愛護センター	496名	164名	660名
計			1773名	457名	2230名

(4) 余暇活動支援(行事・旅行等)

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
誕生日会	誕生者のある月 5月18日・8月30日・11月27日 3月27日	40名
鞍ヶ池日帰りバス旅行	11月3日	10名
障がい者作品展見学	12月1日	10名
クリスマス会(Jふれあいと合同)	12月25日	10名
初詣(Jふれあいと合同)	1月5日	9名

(5) 食事

昼食形態	【食事時間】 昼食 12:00~13:00 ○昼食は弁当方式(個人により持参または注文)
------	--

(6) 健康管理

① 医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 なし

◎ 健康管理

- ・月1回の体重測定・血圧測定、年1回の健康診断の実施(6月22日)
- ・年1回の歯科検診の実施(8月17日)、歯磨き指導(2月8日)
- ・年1回の食生活指導の実施(2月22日)

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	公園緑地協会鞍ヶ池公園管理事務所
施設設備の保守点検 委託業務	消火器点検・ガス漏れ警報器
施設設備の管理業務	公園緑地協会鞍ヶ池公園管理事務所

9 防災対策

(1) 防災訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	4月・6月・8月・12月・2月	火災・地震を想定しての避難訓練

10 ボランティアの受入れ

無し

11 実習生・就労等体験の受入れ

無し

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会	偶数月+3月	定例会
日帰り旅行	11月3日	浜名湖バイキング
新年会	2月2日	カラオケ・食事
保護者会の反省会	3月23日	カラオケ・食事

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
交通安全立哨活動	毎月(10日・20日・30日)	交通安全の呼びかけ

14 まとめ

(1) 重点目標結果

①利用者さんの長所を伸ばす支援		達成率	90%
目 標	<p>(1)利用者さんの得意なことを伸ばし、利用者さんの作業能力の向上を図り、出来る仕事を増やしていく。</p> <p>(2)利用者さんごとに目標達成の姿を明確に設定し、それに向けた作業能力表を作成し、進捗状況を記入していく。</p>		
結 果	<p>(1)作業能力表(基準表・手順表)を作成し、面談時や保護者会の際に、利用者さんの得意なことや苦手なことを説明し、現状と課題を知って頂いている。</p> <p>(2)利用者さんごとに将来の生活の姿を面談時に保護者と相談をしている。 ジョイナスふれあいへ全員が実習に行き、屋外作業以外の仕事にも興味を持っていただける環境を提供し、挑戦していただいた。</p>		
②地域への「見える化」		達成率	80%
目 標	<p>(1)地域の方々に事業所の周知をしていただくためのユニフォーム(事業所名入り)を購入し、清掃活動を行っていく。</p> <p>(2)事業所前や鞍ヶ池公園内の掲示板にPR活動のための掲示物を作成し、事業所の活動内容を外から見える場所に掲示して来園者の方に知ってもらう。</p>		
結 果	<p>(1)事業所名入りのユニフォームを購入した。清掃時や交通安全立哨活動時に着用することで来園者の方や業者の方に声を掛けられる頻度が増えてきている。</p> <p>(2)事業所の名前や仕事内容を知って頂くために掲示物を作成し、鞍ヶ池公園、動物愛護センター、事業所に新しく設置したトイレに貼り認知度を高めている。</p>		
③職員のスキルアップを図る		達成率	80%
目 標	<p>(1)仕事内容や仕事目標を設定し、講師による清掃指導を年2回開催し、掃除道具の点検や作業技術の向上を図る。</p> <p>(2)職員が作業技術を向上することにより、利用者さんに作業方法を伝えやすくする。</p> <p>(3)仕事内容を一覧表にして年2回チェックし、仕事内容について職員間で話し合い改善していく。</p> <p>(4)シルバー派遣職員の方々と連携を取り、情報交換会を年1回開催する。</p>		
結 果	<p>(1)(2)(3)共通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鞍ヶ池公園の掃除(溝掃除)は、清掃道具の点検や清掃方法の見直しを行う為、業者の方に溝掃除の清掃風景や掃除方法を実際に見て頂き、掃除方法の確認を行った。 ・動物愛護センターについては、月末に必ず道具のチェック表を使用し、清掃道具の点検を行っている。また、随時業者の方に相談し、清掃道具の見直しを行っている。 <p>(4)動物愛護センターの清掃手順書を使用し、清掃方法の統一を図るため、3月28日(水)に情報交換会を開催した。</p>		

(2) 管理者総評

継続して仕事を受注できるスキル向上と、利用者さんのできることを増やしていくための作業手順書の一版を公園・愛護センターともに作成することができ、作業環境の見える化が出来てきました。また、ふれあいと仕事の交流の継続で利用者さんの屋内作業への適性を確認することができ、自立に向けての支援計画策定の新たな環境構築の初年度になりました。



ジョイナスえかく <就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市永覚町中山畑39

2 職員体制	管理者(兼務)	1名	常勤支援員	4名
	サービス管理責任者	1名	非常勤支援員	1名

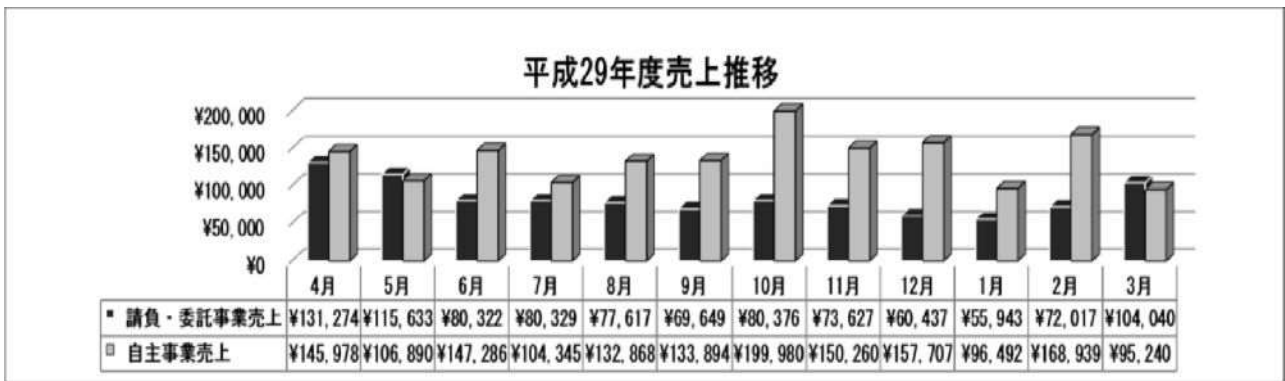
3 定員・利用人数推移

定員=20名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	21	21	21	21	21	21	21	21	20	20	20	20	20.7名
開所日数	20	21	22	20	20	20	22	20	20	18	19	21	20.3日
月間稼働延べ日数	420	441	462	420	420	420	462	420	400	360	380	420	418.8日
月間出勤延べ日数	388	407	431	367	371	371	422	390	368	334	358	393	383.3日
出勤率	92%	92%	93%	87%	88%	88%	91%	93%	92%	92%	94%	94%	91.5%

法人全体出勤率	92.4%
---------	-------

4 売上推移

年間売上合計(税込)	2,641,143円	法人売上	39,405,830円	全体に占める割合	6.7%
------------	------------	------	-------------	----------	------



5 平均工賃

当事業所平均工賃	6,477円/人	対前年比	73.8%
法人全体平均工賃	12,923円/人	対前年比	101.5%

6 実習実績 (延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実習合計
他事業所就労継続支援B型							3						3名
屋内実習									1	5			6名
合 計	0	0	0	0	0	0	3	0	1	5	0	0	9名

7 支援業務

(1)個別支援計画の策定

- ・利用者全員 21名(11月退所者1名)

(2)日常生活支援

生活支援の項目	挨拶	手洗い	歯磨き	身嗜み	掃除
達成率(%)	70	90	80	70	50
実施度(%)	70	90	80	70	60

(3)日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数(延べ人数)		
			男	女	計
就労継続	受託作業	作業室	2416名	2103名	4519名
	施設外就労	企業内	45名	36名	81名
	自主製品作り	活動室	144名	96名	240名
	納品・集金	委託店	81名	55名	136名
	バザー		39名	36名	75名
計			2725名	2326名	5051名

(4)余暇活動支援(行事・旅行等)

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
誕生日会	誕生者のある月 10回	190名
花見	4月6日	19名
端午の節句	5月2日	19名
外出体験	6月6日・6月20日・6月22日・7月13日・7月25日	21名
七夕会	7月7日	18名
ボーリング大会	7月20日	21名
障害者作品展鑑賞	12月6日・12月8日	20名
お楽しみ会	1月12日	19名
節分 豆まき	2月2日	19名
ひな祭り	3月2日	19名
お別れ会	11月30日・3月30日	40名

(5)食事

昼食形態	【食事時間】 昼食 12:00~13:00 ○昼食は弁当方式(個人により持参または注文)
------	--

(6)健康管理

① 医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 なし

② 健康管理

- ・健康診断の受診(6月23日)
- ・歯科検診(11月9日)
- ・体重測定(月1回)
- ・ラジオ体操と歯磨き(毎日)
- ・グループ別運動/ダンベル体操・ウォーキング・体幹運動(毎日)

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	<ul style="list-style-type: none">・作業室ガラス修理(1回)・活動室ガラス修理(2回)・車修理(2回)・テラスタイル修理(1回)
施設設備の保守点検 委託業務	<ul style="list-style-type: none">・浄化槽の保守点検(3回)・シャッター点検(1回)
施設設備の管理業務	<ul style="list-style-type: none">・清掃(稼働日)・ごみ回収(週1回)・資源ごみ回収(2回)・松の剪定(1回)・水道メーター交換(1回)・ワックス掛け(1回)・保護者会草取り(1回)

9 防災対策

(1)防災訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	4月2日・5月9日・6月13日・7月27日・11月28日・1月18日・2月28日・3月1日	地震・火災を想定しての避難訓練
不審者への防犯訓練	1月18日	不審者に対する防犯訓練

10 ボランティアの受入れ

山田さちこ様	紙芝居・絵本 誕生日会
マジックゼロ様	手品・紙芝居・バルーンアート 1月12日

11 実習生・就労等体験の受入れ

受入学校名		実習期間	人数
実習生	三好特別支援学校	7月21日	1名
	三好特別支援学校	7月24日～7月28日	1名
	愛知教育大学附属特別支援学校	8月1日～8月4日	1名
	三好特別支援学校	8月7日～8月10日	1名
	三好特別支援学校	8月21日～8月22日	1名
	愛知教育大学附属特別支援学校	12月6日～12月8日	1名
	三好特別支援学校	3月22日～3月23日	1名
	三好特別支援学校	3月27日	1名

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会	毎月第3木曜日	事業所活動・行事等の協議
バザー出店	10月1日	上郷GOGOフェスタ、末野原ふれあい祭りでの自主製品販売
ワックス掛け	11月23日	ダスキン
忘年会・クリスマス会	12月21日	食事会ビンゴ大会
鏡開き	1月10日	おしるこの振る舞い
お疲れ様会	3月15日	食事会
布製品制作	随時	マスク、学校用品

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
地域のゴミ拾い	5月19日・11月1日	ジョイナスえかく付近のゴミ拾い
交通安全立哨活動	6月9日・10月24日	トヨタ自動車上郷工場前にて交通安全の呼びかけ
草取り	6月12日	記念碑周辺の草取り

14 まとめ

(1)重点目標結果

①利用者さんの「やってみたい！」を応援		達成率	70%
目 標	<p>(1)定期的なサービスの確認(アセスメント・モニタリング・個別支援計画・サービス等に関わる会議など)を行い、ご本人の夢や希望が叶う計画の作成とエンパワメントを活かす支援の実施。</p> <p>(2)利用者会の定期開催と内容の充実(見直し)を図る。利用者さんが主体となった「やってみたい、挑戦したい」活動や、作業を把握し取り組む。</p> <p>(3)本人活動(創作・パソコン・オカリナ&ハンドベルグループ)の充実を図る。</p>		
結 果	<p>(1)定期的なサービスの確認（アセスメント年1回、モニタリング年2回、個別支援計画年2回）を行い、サービス等利用計画から反映したご本人の夢や希望が叶う計画を立て支援に繋げることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職を希望する利用者さんに対し、就労移行事業所と連携を行い異動へ繋げることができた。(1名) ・施設外就労を希望される利用者さんと、4月～5月の2ヶ月間施設外（近藤スプリング）へ行き、3名の利用者さんの工賃を上げることができた。 <p>(2)利用者は月1回以上実施することができ、毎月の目当て決めや運動会の競技決めを行った。また外出体験では利用者さんが主体となり行き先を自分たちで話し合い実現することができた。</p> <p>(3)本人活動は個々にやることが決まっておらず、活動を行う事ができなかった。</p>		
②情報の共有化と事業所連携の強化		達成率	75%
目 標	<p>(1)統一した支援と情報共有の充実で、サービスの質の向上を図る。</p> <p>(2)事業所間でバザーや販売場所等を共有し、自主製品販売の協力をしあう。</p> <p>(3)他事業所とコラボをした自主製品の開発をする。(1個)</p>		
結 果	<p>(1)各部会の研修や書類の回覧等での情報共有はできているが、実施には至っていない。</p> <p>(2)事業所間でのバザーの販売場所(陣中地区バザー、おいでんバザー、豊寿園)の共有や自主製品の販売を協力することができた。</p> <p>(3)他事業所とコラボした自主製品の開発には至らなかった為、実現可能なコラボ商品の開発を目指す。</p>		

③地域への「見える化」		達成率	80%
目 標	(1)ボランティアや民生委員との関わりを設ける。 (2)えかくの PR 用カードをバザーなど販売時に配布する。 (3)事業所広報誌の地域への配布(年4回)、また末野原・上郷交流館祭でも配布する。 (4)地域バザーや行事への積極的な参加をする。		
結 果	(1)ボランティアは月1回の誕生日会で本や紙芝居の朗読をして下さっている。お楽しみ会ではマジックゼロさんにマジックの披露をしていただいた。 (2)PRカードは、商品を買っていただいた方の袋に入れてお渡しすることができた。また、豊田市立特別支援学校のバザーでは利用者さんが直接配布して、多くの方に「ジョイナスえかく」を知っていただくことができた。 (3)事業所広報誌の作成が進まず、配布に至っていない。次年度、広報誌を作成する担当者、内容等を具体的に決め広報誌の作成を進めていく。 (4)地域のバザーは計7回参加した。高嶺小学校のバザーでは、前年の倍の売り上げがあり「ジョイナスえかく」を知ってくださった方が増えていると実感することができた。		

(2)管理者総評

支援員の異動が多くあり、落ち着かない状況の中でそれぞれの支援員が頑張り、それぞれが持っている力を出し乗り越えてきた一年でした。そのような中で新しいことに取り組み利用者さんの思いを引き出すなど、PR活動に成果をあげることができた。今年度達成できなかったことについては30年度の宿題として頑張りたいと考えています



ジョイナスたかおか <就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市若林西町西山18-2

2 職員体制	管理者	1名	常勤支援員	2名
	サービス管理責任者	1名	非常勤支援員	1名

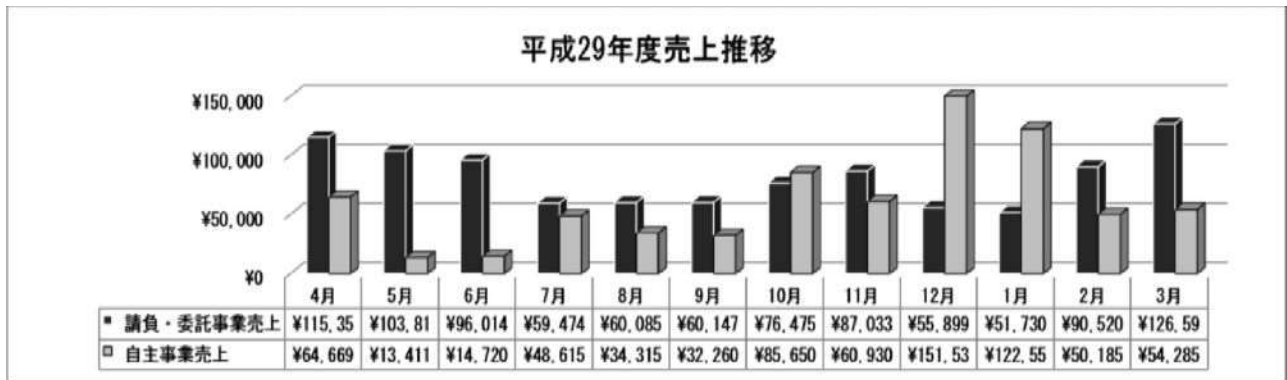
3 定員・利用人数推移

定員=20名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11.0名
開所日数	20	21	22	20	20	20	22	20	20	18	19	21	20.3日
月間稼働延べ日数	220	231	242	220	220	220	242	220	220	198	209	231	222.8日
月間出勤延べ日数	219	231	242	215	214	220	240	218	219	184	200	231	219.4日
出勤率	100%	100%	100%	98%	97%	100%	99%	99%	100%	93%	96%	100%	98.5%

法人全体出勤率	92.4%
---------	-------

4 売上推移

年間売上合計(税込)	1,716,268円	法人売上	39,405,830円	全体に占める割合	4.4%
------------	------------	------	-------------	----------	------



5 平均工賃

当事業所平均工賃	7,346円/人	対前年比	90.6%
法人全体平均工賃	12,923円/人	対前年比	101.5%

6 実習実績(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実習合計
買い物実習					11		11						22名
合計	0	0	0	0	11	0	11	0	0	0	0	0	22名

7 支援業務

(1) 個別支援計画の策定

- ・利用者全員 11名

(2) 日常生活支援

生活支援の項目	挨拶	歯磨き	うがい 手洗い	言葉遣い	身なり	食事のマナー	時間を守る
達成率 (%)	94	95	96	85	90	90	91
実施度 (%)	97	99	99	90	100	97	94

(3) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数 (延べ人数)		
			男	女	計
就労継続	布シール貼り	作業室	300名	100名	400名
	樹液シート袋入れ	作業室	1350名	1100名	2450名
	集団回収・整頓	各企業	260名	130名	330名
	パッキン付け	作業室	225名	150名	375名
	部品組み立て	作業室	252名	210名	262名
計			2387名	1690名	4077名

(4) 余暇活動支援 (行事・旅行等)

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
誕生日会	当該月 (6回)	66名
そうめん流し	8月	11名
人形劇鑑賞会	9月	11名
買い物実習	1回 (8月)	11名
刈谷ハイウェイオアシス	10月	11名
地域交流会	12月	11名
喫茶会	2月	11名
ひな祭り	3月	11名

(5) 食事

昼食形態	【食事時間】 昼食 12:00~13:00 ○昼食は弁当方式 (個人により持参または注文)
------	--

(6) 健康管理

① 医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 なし

② 健康管理

- ・健康診断の受診（6月23日） ※ 結果の把握と異常がある場合には再検査を勧める
- ・歯科検診（8月29日） ※ 口腔内の検診と虫歯がある場合には治療を勧める

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	・ 食堂空調設備交換 ・ 玄関階段タイル張り替え
施設設備の保守点検 委託業務	・ 防災設備（法定点検2回） ・ 空調設備（1回） ・ 電気設備（年1回）
施設設備の管理業務	・ 清掃（毎週月～金） ・ ゴミ収集（毎週木） ・ 危険物処理（年2回）

9 防災対策

(1) 防災訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	9月29日・2月2日	火災・地震（避難先確認）

10 ボランティアの受入れ

若林地区民生委員	館内清掃（7月、11月）地域交流会販売補助（12月）
若林地区福祉委員	館内清掃（2月）
マジックゼロ	10月、2月
ハローボランティア	トヨタ自動車（随時）

11 実習生・就労等体験の受入れ

受入学校名		実習期間	人数
実習生	三好特別支援学校	4月4日	1名
	三好特別支援学校	6月26日～6月30日	1名
	三好特別支援学校	8月21日～22日	1名
	三好特別支援学校	10月16日～20日	1名

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会	毎月第3金曜日	当該付きの行事等
地域交流会	12月第1日曜日	余剰品の販売、食品販売
そうめん流し	8月	たかおか Gr 全員参加
観劇会	9月	グ・チョコキ・パ劇団
クリスマス会	12月	クリスマスプレゼントとビンゴゲーム
日帰り旅行	2月	滋賀県バス旅行
送別会	2月	食事会

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
集団回収	随時	近隣のご家庭、地域のお店、企業等の資源回収
		アルミ缶 1,367kg
		段ボール 27,090kg
		新聞紙 7,935kg
		雑誌 5,010kg
		紙パック 410kg
		布類 700kg
交通安全立哨活動	毎月交通事故0の日	立哨活動
歩道清掃活動	春と秋の2回	歩道の草刈り、土よけ
エコキャップ	随時	ワクチン接種に協力
みどりの郷活動	春と秋の2回	地域の方と若林西地区のゴミ拾い

14 まとめ

(1) 重点目標結果

①利用者さんの「やってみたい！」を応援		達成率	80%
目 標	<p>(1)本人活動の前段階として、利用者さんを少人数に分けることで話しやすい雰囲気のあるお話を月に一度開催する。お話し会での意見は掲示板に張り出しをして利用者さんの話したい気持ちを高める。またいろいろな活動体験を提供し「やってみたい」事の考える基になる選択肢を増やすようにする。</p> <p>(2)バザーに売り子だけではなく客として利用者さんも参加していただき、やってみたいことを考えるきっかけとなるようにする。</p>		
結 果	<p>(1)行事前の決め事等、今までは支援員がホワイトボードの前に立ちみんなで決めていた。しかし、雰囲気からか意見が出るのが少なかった。今期は概要だけを皆の前で説明し、その後は休憩時間にして少人数ずつで支援員が話しをするようにした。その結果個々の意見を聞き取りやすくなった。また、数年行っていなかった図書館訪問を久しぶりに行った。利用者さんの興味のあることについて本を通して話し、深めることができた。</p> <p>(2)音楽祭 Piece や中馬のおひなさんのバザー出店では、利用者さんに販売だけではなく、他の出店ブースと一緒にまわっていただく機会を提供することができた。その中で好きな物や出店している施設を見て、以前はこの施設にいてこんなことをしていた等話を広げてご本人の興味のあること、やってみたいことを考えるきっかけとなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域交流会では販売に加えて、ゲームコーナーの参加や食べ物の購入など、利用者さんの興味を引き出した買い物等ができた。 ・集団回収へ出かける際には、回収先の方に「いつもありがとう。」等声をかけていただき、利用者さんのやる気につながった。 		
②情報の共有化と事業連携の強化		達成率	90%
目 標	<p>(1)ビジネスサポートセンターや他福祉施設からの情報を集め、事業に活かしていく。また部会等を通じ、情報を共有していく。</p>		
結 果	<ul style="list-style-type: none"> ・他施設がぶどう園で作業をしているという情報から、事業所周辺にあるぶどう園と情報交換をしてきた。その結果、2日間ぶどうのかさかけ体験を行うことができた。 ・リサイクル事業を活発にするため、事業所周辺の工場やお店とやり取りをして集団回収の取引先を増やすことができた。また、このことを部会にて共有することができた。 ・9月末時点で取引のある回収先のお店や企業に声をかけ、取引先を増やすことで資源回収量が増加した。また、回収先の方々に事業所の話しをする中でお仕事についてアドバイスをいただき、事業所について興味を持っていただくことができた。 ・社会福祉協議会の高岡コミュニケーションソーシャルワーカーの方に地域交流会へ参加していただいた。 ・末野原中学校で行われた特別支援学級保護者と第九ブロックの教師との学習会に参加し、事業所の紹介と利用者さんの様子を他法人と共に行った。 		

③地域への「見える化」		達成率	90%
目 標	(1)若林地区に加え他の地区にも交流を広げる。 (地域交流会の開催や他福祉施設との交流) (2)ボランティア情報交換会に参加し、他施設や他団体とのつながりを持つ。		
結 果	(1)若林地区高齢者連合会と新しく交流を持ち、事業所や利用者さんの様子を知っていただいた。また、地域交流会のチラシを前林地区にも配布していただいた。 ・地域交流会のチラシ配布について、前年度までチラシ配布日は一日のみだったが、二日間へ変更した。そうすることで今までチラシの配布を行っていなかった茶山間の住宅街にも配布を行うことができた。その結果、来場者の傾向としてお子様との来場者数が増加した。また、刈谷市や三好市からも来場者があり、愛西市からの問い合わせもあった。 (2)ボランティア情報交換会に出席し、ボランティアを希望している方やボランティアを受け入れている他施設の方から情報を得ることができたが、市民のためのボランティア交換会に申し込みをしたが、問い合わせはなかった。		

(2) 管理者総評

年度途中から作業内容を大きく変更し、集団回収と2つの請負事業に力を入れるようにした。そのことによって売上げを大きく回復させることができた。その中で一人一人が活躍できる場が確保され作業に対する意欲が高くなった。

また、業務用車に乗って外出することによって外部の方との交流もでき、利用者さん達が地域に認知されていく機会を増やすこともできた。高岡コミュニケーションソーシャルワーカーの方との連携ができ、中学校の特別支援学級の勉強会で事業所や利用者さんの様子を説明する機会や、高岡地区企業の障がい者雇用理解セミナーに参加する等、大きな変化を遂げることができた。

ジョイナスたかおか 毘森公園<就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市小坂町1-41

2 職員体制	管理者(兼務)	1名	常勤支援員	1名
	サービス管理責任者(兼務)			

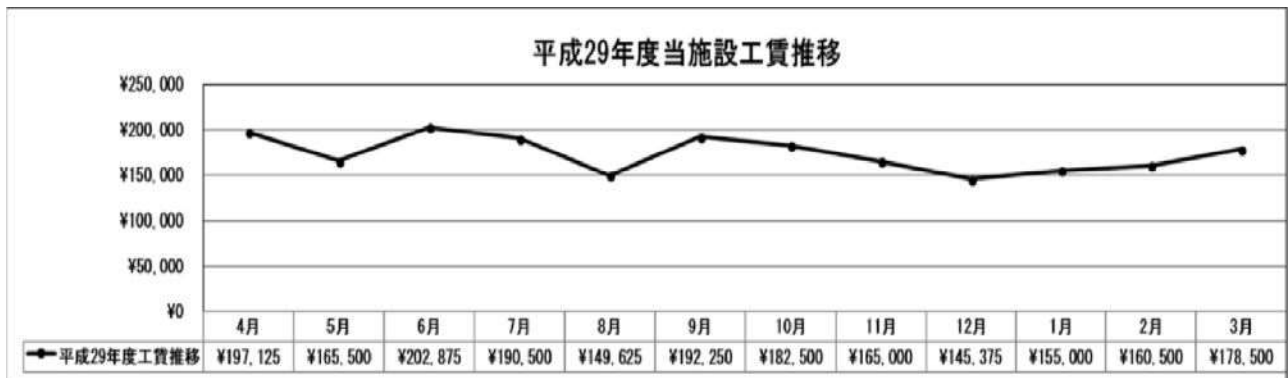
3 定員・利用人数推移

定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6.6名
開所日数	20	19	22	21	19	21	21	20	19	19	20	22	20.3日
月間稼働延べ日数	140	133	154	147	133	147	147	120	114	114	120	132	133.4日
月間出勤延べ日数	136	128	148	137	112	138	137	118	112	107	117	129	126.6日
出勤率	97%	96%	96%	93%	84%	94%	93%	98%	98%	94%	98%	98%	94.9%

法人全体出勤率	92.4%
---------	-------

4 平均工賃

当該施設平均工賃	26,337円/人	対前年比	101.6%	3屋外施設平均	25,521円/人
法人全体平均工賃	12,923円/人	対前年比	101.5%		



5 実習実績 (延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実習合計
買い物実習	7	7	7	7		7	7	6		6	6	6	66名
作業実習										1		1	2名
合計	7	7	7	7	0	7	7	6	0	7	6	7	68名

7 支援業務

(1) 個別支援計画の策定

- ・利用者全員 7名

(2) 日常生活支援

生活支援の項目	歯磨き	身なり	うがい/手洗い	挨拶	お茶の用意/片付け
達成率(%)	80	80	100	65	80
実施度(%)	100	90	100	75	100

(3) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数(延べ人数)		
			男	女	計
就労継続	公園内ゴミ拾い	公園全域	1659名	0名	1659名
	公園内掃き掃除	公園全域	1428名	0名	1428名
	除草作業	公園指定場所	1141名	0名	1141名
	室内清掃	弓道場・野球本部席 ・2階会議室	336名	0名	336名
	その他室内作業	休憩室	210名	0名	210名
計			4774名	0名	4774名

(4) 余暇活動支援(行事・旅行等)

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
お楽しみ会	利用者誕生日(年4回)	28名
買い物実習	適時(実績9回)	49名
図書館訪問	毎月(12回)	84名
たかおかとの交流会	適時(実績2回)	13名

(5) 食事

昼食形態	【食事時間】 昼食 12:00~13:00 ○昼食は弁当方式(個人により持参または注文)
------	--

(6) 健康管理

○ 医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 なし

◎ 健康管理

- ・健康診断(年1回6月実施)
- ・歯科検診(年1回8月実施)

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	豊田市体育協会が担当
施設設備の保守点検 委託業務	豊田市体育協会 毘森公園管理事務所が担当
施設設備の管理業務	豊田市体育協会 毘森公園管理事務所が担当

9 防災対策

(1) 防災訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練・防火訓練	毎月20日実施(12回) 6月26日(公園合同)	施設内・作業中に地震及び火事が起きた時の対応について避難・防火活動訓練。

10 ボランティアの受入れ

無し

11 実習生・就労等体験の受入れ

受入学校名		実習期間	人数
実習生	ジョイナスえかく	12月5日・1月30日31日 (3日間)	1名
	ジョイナスさかえ・西山公園	3月14日～24日(10日間)	1名

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会定例会	偶数月(6回)	主催行事の協議、事業所の様子を連絡する。
食事会	8月・12月(2回)	昼食会(保護者会后)
カラオケ	8月・12月(2回)	昼食会后、カラオケを皆で行う。

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
小坂自治区ゴミ拾い	適時	公園外、自治区周辺のゴミ拾いを行う。

14 まとめ

(1) 重点目標結果

①利用者さんの「やってみたい！」を応援		達成率	90%
目 標	(1)作業を通じて利用者さんの挑戦できる作業器具や機会を増やしご本人のエンパワメント向上仕事のやりがいにつなげる。 (2)利用者会等でご本人の希望をその都度吸い上げご本人の自己選択・自己決定が出来る支援をしていく。		
結 果	(1)機械を使って作業される方そのサポートに回られる方に分かれシーズン時にはフル活用することが出来た。利用者さんにも自分の役割を意識して作業に参加。 (2)月1回以上利用者会を開き、外出時の行き先を選択決定する時間として活用できた。		
②情報の共有化と事業連携の強化		達成率	80%
目 標	(1)たかおかで行われている自主活動、バザー等に参加 (2)公園管理事務所等と連携し、新しい作業場所等提案、受注。		
結 果	(1)たかおかで行われる地域交流会で参加を予定していたが、自主参加ということもあって事業所全体では取り組むことが難しかった。しかし、たかおかの自主事業である資源回収に協力する事や、たかおかでの交流会は実施することができた。 (2)公園内の様子や作業状況について情報交換や相談することができ、その都度、状況を共有することができた。		
③地域への「見える化」		達成率	90%
目 標	(1)清掃活動を通じて、公園を利用されるお客様や地域の方々に挨拶活動を行う。 (2)育成会だよりを交流館・民間に持参し活動を知っていただく。 (3)ガーデニングフェスタ等に出店。		
結 果	(1)ユニフォームの変更や挨拶活動の実施によって、知っていただく機会が増えた。 (2)区民館に広報誌を持参。回覧版にて配布をお願いした。その際も挨拶を行うことができた。 (3)ガーデニングフェスタにて自主製品を販売した。		

(2) 管理者総評

今年度は異常に暑かったり、寒かったりと公園での作業は体を酷使するものではなかったでしょうか。その中で公園をきれいにするという誇りを持って取り組んでもらいありがとうございました。作業を通して機械を使うことの技能を上げ、効率よくできるようにもなりました。また、自ら機械の使用を申し出るなど積極的な態度も見られました。生活面では利用者会で買い物実習やお楽しみ会の行き先を話し合い、自分たちで決めることもできるようになり自己決定力が育ち始めていると感じました。

地域生活支援センター〈相談事業〉

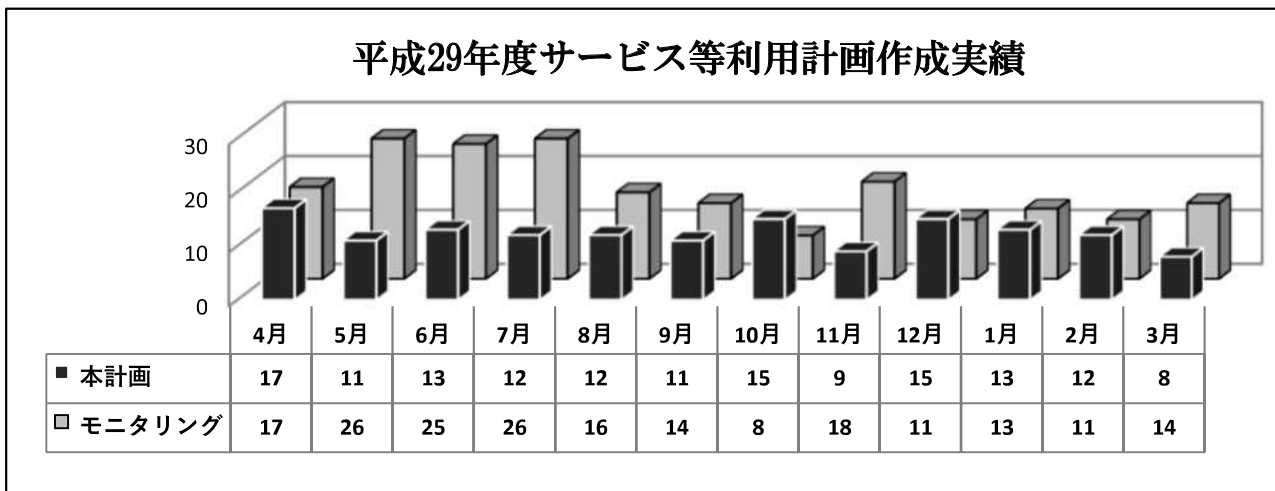
1 所在地 愛知県豊田市司町3-61-1

2 職員体制	管理者(兼)	1人	常勤職員(兼)	1人
	相談支援専門員	1人		

3 事業名

- ① 児童福祉法による指定障害児相談支援事業
- ② 障害児総合支援法による指定特定相談支援事業
- ③ ピアカウンセリング(会員による会員のための相談事業)

4 サービス等利用計画作成実績



(1) サービス等利用計画の策定、モニタリング

ジョイナスの利用者、その他育成会会員の契約利用者からの依頼により、家庭訪問・三者面談を行い、サービス等利用計画の策定、モニタリングを実施。

(2) まとめ

- ・福祉サービス利用について、施設入所・短期入所・移動支援等の利用希望があるが各事業所の空きがない状態、ヘルパーが不足しているなどの理由で利用できないという課題がある。
- ・サービス等利用計画の継続更新作成により、今必要と思われる福祉サービスについて充分相談の上、適切なサービス利用の情報を提供していく。
- ・利用者さんの希望をしっかりと聞き取り、目標を決めることで達成・解決できるよう支援していくことが重要です。

5 まとめ

(1) 重点目標結果

①情報の共有化と事業所連携の強化		達成率	60%
目 標	(1) 希望に沿った福祉サービス利用の申請または変更の提案、援助 (2) 福祉サービス事業所利用について情報提供		
結 果	(1)障がい基礎年金受給申請の相談者に対し、書類等作成準備や医療機関受診等の援助を行った。 (1)(2)共通 ・事業所の閉鎖により就職先を探していた利用者さんに対し、ハローワークの再度紹介により就職が決まった。 ・入所施設希望の利用者さんは、短期入所事業所を複数利用することになった。 ・地域生活が不安定な利用者さんに対しては、様々な福祉サービスを紹介し、委託相談事業所と連携を取り、希望に沿った福祉サービスを提案、援助している。		
②利用者さんの希望に沿ったサービス等利用計画策定		達成率	80%
目 標	(1)サービス等利用計画約 150 名、モニタリング約 160 回を定期的実施する (2)利用者・保護者さんとコミュニケーションを図り利用計画を作成する		
結 果	(1)サービス等利用計画 148 件、モニタリング 199 回を行った。 ・モニタリングは、共同生活援助（グループホーム）利用、新入所者、短期入所日数変更等の受給変更した場合、当初 3 ヶ月のモニタリングがあり、作成回数が増えた。 (2)面談時に話し易さを心掛け、本人・保護者さんの希望される福祉サービス受給についてサービス事業所ガイド等を参考に情報提供しサービス等利用計画を作成した。		
③相談支援にかかる職員の資質向上		達成率	80%
目 標	(1)サービス等利用計画の作成技術の習得、利用計画に基づいた個別支援計画の策定。		
結 果	(1)サービス等利用計画の作成は、福祉サービスの利用、支援、受給変更についてモニタリング時に確認し対応している。 ・相談支援連絡会、職員研修、その他研修に随時参加。個別支援計画等策定部会にて障がい福祉課からの新しい情報や変更事項など随時報告説明を行い、職員会にて職員全体で共有できるようにしている。		

(2) 管理者総評

サービス等利用計画によるサービスの利用制度が利用者の皆様に定着してきていることが実感できるようになってきた。これもひとえに職員各位が趣旨を理解し、自己研鑽に励み、個別支援計画と一体のものとして策定していることに尽きます。まだ、保護者の中には、自己決定、自己選択の意味を十分理解しているとは言えず、相談支援の効果について啓発が必要と思われます。

ヘルパーステーション〈居宅介護・地域生活支援事業〉

1 所在地 愛知県豊田市司町3-61-1

2 職員体制	管理者	1人	常勤支援員	1人
	サービス提供責任者	1人	パートヘルパー	12人
			ヘルパー応援職員	17人

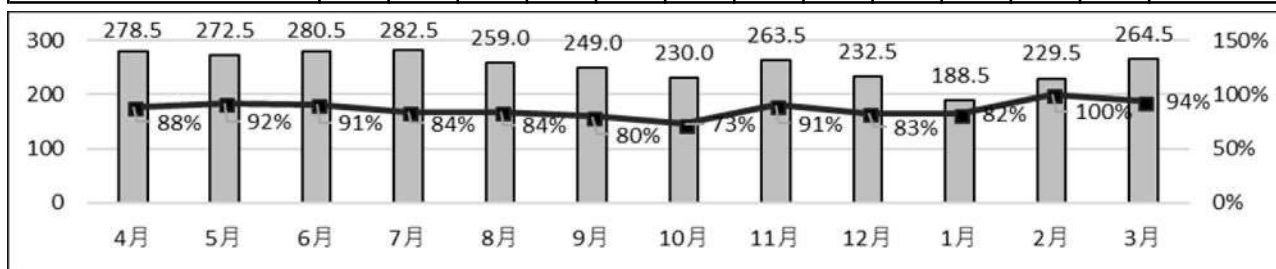
3 事業名

- ① 介護給付事業(居宅介護事業、重度訪問介護事業)
- ② 地域生活支援事業(移動支援事業、相談支援事業)

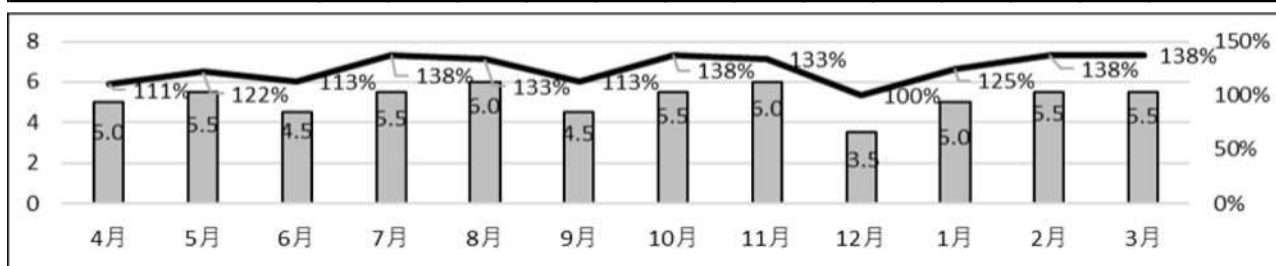
4 事業別実績

〈単位：時間〉

【移動支援】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間実績
平成29年度実績	278.5	272.5	280.5	282.5	259.0	249.0	230.0	263.5	232.5	188.5	229.5	264.5	3030.5
対前年比	88%	92%	91%	84%	84%	80%	73%	91%	83%	82%	100%	94%	86.4%



【居宅介護】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間実績
平成29年度実績	5.0	5.5	4.5	5.5	6.0	4.5	5.5	6.0	3.5	5.0	5.5	5.5	62.0
対前年比	111%	122%	113%	138%	133%	113%	138%	133%	100%	125%	138%	138%	125.3%



5 障がい程度区分利用状況

〈単位：名〉

障がい程度区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度実績
区分A (内児童数)	27	28	27	27	24	29	29	26	26	25	28	27	323
	3	4	4	5	4	5	3	3	4	4	5	5	49
区分B (内児童数)	9	6	9	7	5	7	6	7	7	6	5	5	79
	2	1	2	1	1	1	1	1	1				11
区分C (内児童数)	4	5	3	4	4	3	3	4	2	2	3	4	41
	2	2	1	2	1		1	1			1	1	12
合計	40	39	39	38	33	39	38	37	35	33	36	36	443
	7	7	7	8	6	6	5	5	5	4	6	6	72

6 まとめ

(1) 重点目標結果

①個々のスキルアップを図る支援の明確化		達成率	75%
目 標	定期的にモニタリングを必要に応じて行い、利用者さん個々のスキルアップを図るために相談支援専門員や他事業所と連携を取りながら、支援内容を提示します。		
結 果	<ul style="list-style-type: none">相談支援専門員や他事業所との情報共有が必要な利用者さんには、頻繁に連絡をし、連携を取りながら支援することにより、より適切な支援や対応を提供できるようになってきている。安定している利用者さんの様子を相談支援専門員や各事業所、保護者にお聞きすることにより、現在提供している支援内容を確認するようにした。		
②パートヘルパー確保のための処遇改善		達成率	100%
目 標	パートヘルパー確保のため処遇改善を行い、活動に応じて賃金改善を行います。		
結 果	<ul style="list-style-type: none">音楽祭やふれあい交流会などでヘルパー募集のチラシを配布し、1件問い合わせがあった。処遇改善加算の対象となったヘルパーは3名であった。		
③ヘルパーの資質向上		達成率	70%
目 標	ヘルパー一人ひとりが利用者さんのニーズや満足度を把握し、各種研修会等に参加を促し、資質の向上・研鑽に努めます。		
結 果	<ul style="list-style-type: none">ヘルパー会議のみならず、ヘルパー個人に直接伝えていくようにしたら、資質向上につながった。仕事の都合で毎回会議に参加できないヘルパー1名は、毎月直接伝えるようにしている。ヘルパー研修には、ほとんどのヘルパーが参加した。		

(2) 管理者総評

利用者のスキルアップにつながる支援やヘルパーの資質向上は定例会議の開催や相談支援専門員を始め他事業所との情報共有を図り、より適切な支援や対応を提供できるようになってきた。なお、恒常的なヘルパー不足は、解消できなかったが法人負担によるヘルパー研修を受講し、資格を取得する職員の増をはかることができた。

ひらしばの家<共同生活援助>

1 所在地 愛知県豊田市平芝町4丁目21番地1

2 職員体制	管理者兼 サービス管理責任者(兼務)	1人	常勤支援(兼)	1人
			世話人	2人

3 事業名
共同生活援助事業

4 定員・利用人数推移 利用者性別 (男性)

定員=6名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
登録利用者数	0	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6.0名
稼働日数	0	20	22	20	20	20	21	20	20	18	19	21	20.1日
月間稼働延べ人数	0	120	132	120	120	120	126	120	120	108	114	126	120.5日
月間利用延べ人数	0	104	117	110	105	106	103	104	100	93	92	103	103.4日
利用率	0%	87%	89%	92%	88%	88%	82%	87%	83%	86%	81%	82%	85.7%

5 支援業務

(1) 個別支援計画の策定

- ・利用者全員 6名

(2) 日常生活支援

生活支援の項目	入浴	洗濯	掃除	食器洗い	整容	挨拶
達成率 (%)	85	85	75	85	65	90
実施度 (%)	100	100	100	100	80	100

(2) 余暇活動の実施 (行事・旅行等)

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
お楽しみ夕食	5回 (9月、10月、11月、1月、2月)	6名
クリスマス会	1回 (12月)	6名
誕生日会	1回 (2月)	6名
たこ焼きパーティー	1回 (3月)	6名
ランニング・ウォーキング	不定期	6名

(4) 食事

食事形態	【食事時間】 朝食 6:00~ 7:00 夕食 18:00~19:00
------	---

(5) 健康管理

① 医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	豊田地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 なし

② 健康管理

- ・歯磨き支援
- ・入浴(洗身、洗髪)支援

6 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	無し
施設設備の保守点検 委託業務	消防用設備保守点検
施設設備の管理業務	・施設内清掃(毎日) ・大掃除(年1回) ・草取り(年3回)

7 防災対策

(1) 防災訓練

豊田北消防署の方に防災訓練の方法を聞く。利用者さんにグループホームの避難経路の説明を行ったが実施については検討中。

8 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会	6月、7月、8月10月12月、2月	定例会
忘年会	12月	食事会

9 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
交通安全立哨活動	7月、9月	交通安全の呼びかけ等
自治区環境美化活動	6月、9月	近隣の草取り
環境美化活動	10月～1月	近隣のゴミ拾い

14 まとめ

(1) 重点目標結果

① 地域への見える化		達成率	70 %
目 標	(1)定期的な環境美化活動の実施 活動を通して地域の一員としての意識の向上を図ります。 (2)社会資源の認知と活用 地域の社会資源を利用し、住民の方との交流を通して施設のPRをしていきます。		
結 果	(1)(2)共通 ・入居者の方から自主的に環境美化活動の提案があり実施したところ、近隣の方よりあいさつや、労いの言葉をかけていただくことができた。 ・買い物や外食で近所の店舗を利用しているが、施設のPRに関しては十分できなかった。		
② 利用者の「やってみたい！」を応援		達成率	90 %
目 標	入居者主体の季節に応じた行事の企画や、イベントの開催を行います。		
結 果	・毎月の会議により、入居者の方に希望される行事を提案していただき、検討・実施した。 ・入居者の方一人ひとり意見を取り入れ、外食や体力づくり、調理体験等を行うことができた。		
③ 利用者の長所を伸ばす支援		達成率	90 %
目 標	自分らしく充実した生活を送るための提案や、一人ひとりの特性に合わせた支援を行います。		
結 果	・共同生活のルールを守りながら、それぞれがゆったりしたペースでご自分の生活パターンを確立されている。 ・得意な家事については、自主的にお手伝いをしてくださるようになった。		

(2) 管理者総評

初めてのグループホームということで、入居者の方の不安は大きかったと思いますが、皆さん積極的にいろいろなことに取り組み、日常生活における自立度はかなり高まった様子です。共同生活ということで、他の入居者の方の行動を見て動く機会が多いため、今後は一人でもやる、自分からやることを意識した支援を行っていきたいと思います

豊田市育成会の誓い

社会福祉法人豊田市育成会は、運動体と事業体が協力して、本人や家族の地域生活を支えています。

- 1 地域と結び関係団体と連携した活動で、「安心してすごせる」地域づくり、場づくりをめざします。
- 2 自主的で主体的な活動を保障して、「夢や願いがかなう」地域づくり、場づくりをめざします。
- 3 主人公として豊かな生活と発達保障をして、「笑顔が絶えない」楽しい地域づくり、場づくりをめざします。



社会福祉法人豊田市育成会 事業計画等策定部会

〒471-0831

愛知県豊田市司町三丁目 61 番地の 1

TEL0565-77-5611/FAX0565-77-3557

E-Mail : t-ikuseikai@hm.aitai.ne.jp

<http://t-ikuseikai.jp/>

平成 30 年 5 月発行